

mitsubishi

三菱 自然冷媒 ヒートポンプ式電気給湯機

時間帯別電灯通電制御型

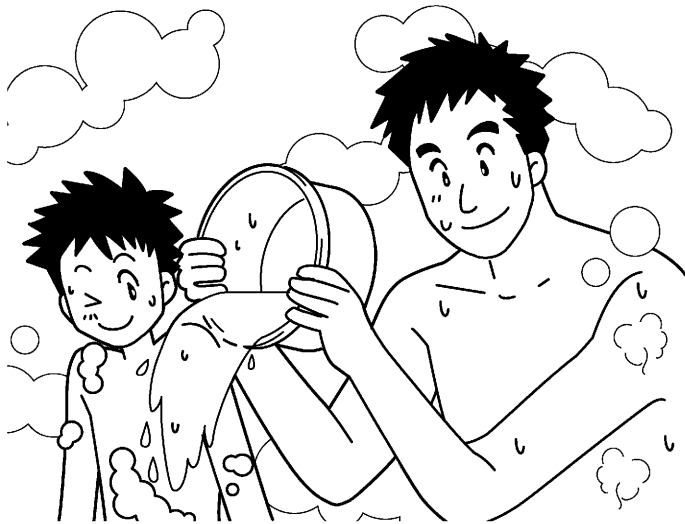
形名 SRT-HP373CF (タンク容量:370L)	SRT-HP373CF-BS (タンク容量:370L)
SRT-HP463CF (タンク容量:460L)	SRT-HP373CFD-BS (タンク容量:370L)
SRT-HP373CFD (タンク容量:370L)	SRT-HP373CF-BSG (タンク容量:370L)
SRT-HP463CFDM (タンク容量:460L)	SRT-HP373CFD-BSG (タンク容量:370L)

(形名はヒートポンプユニットと貯湯タンクユニットのセット形名です。)

※リモコンは別売です。

■ デラックスリモコン	■ スタンダードリモコン
台所リモコン (形名:RMC-HP3KD)	台所リモコン (形名:RMC-HP3K)
浴室リモコン (形名:RMC-HP3WBD)	浴室リモコン (形名:RMC-HP3WB)

取扱説明書



この給湯機は、申請によって通電制御型として電気料金の割引が適用されます。適用を受けるため、必ず、据付工事店(販売店)または最寄りの電力会社にご相談の上、申請を行なってください。(買い替え時などで機種変更した場合でも、電力会社へ申請が必要です。)

- 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。そのあと大切に保管し、必要なときお読みください。
- 保証書、据付工事説明書(チェックリストが入っています。)、据付工事確認書は必ず所定の記載事項を確かめて、据付工事店(販売店)からお受け取りください。
- お客さまご自身では据付けしないでください。安全や機能の確保ができません。
- 試運転は、据付工事店立ち合いのもとで行なってください。その際、安全を確保するための正しい使い方について、据付工事店から説明を受けてください。
- この給湯機を他に売ったり譲渡されるときなどには、次の所有者となる方が安全な正しい使用方法を知るために、この取扱説明書と据付工事説明書、保証書などを次の所有者の方へ渡してください。
- この商品は日本国内専用で、外国では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

この取扱説明書は再生紙を使用しました。

もくじ

ページ

ご使用前に

はじめに	2
特長	3
安全のために必ずお守りください	4
ご使用にあたってのお願い	7
各部のなまえ	
● デラックスリモコン	8
● スタンダードリモコン	10
● ヒートポンプユニット	12
● 貯湯タンクユニット	13
準備	14
● 時刻を合わせる	16
● 電力契約モードを選ぶ	17
● タンクのわき上げ温度を設定する	18
● たくさんお湯を使う(わき増し)	20

使いかた

「蛇口やシャワー」に行くお湯の温度を決める	21
お風呂にお湯を入れる(ふろ自動運転)	22
入浴中にできること	26
きめた時間にお湯を入れる(ふろ自動予約)	28
浴室リモコンの表示を消したいとき	29
インターホンを使う	30
音声ガイドの音量を調節する	31

こんなとき

数日間 お湯を使わないとき	32
長期間 使用しないとき	33
災害時などにお湯を取り出す	34
凍結防止をする	35
停電したとき	36
断水したとき	36
定期点検(有料)	37
日常のお手入れと点検	38
故障かな?	40
アフターサービス	44
用語解説・その他	46
仕様	裏表紙

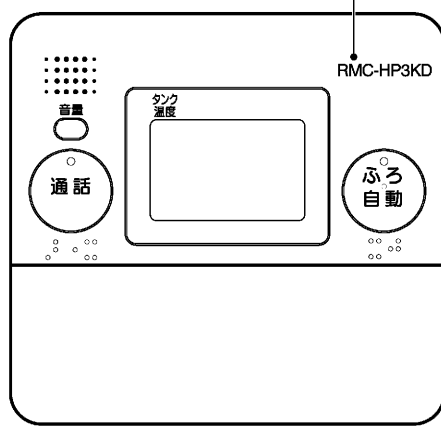
はじめに

この給湯機は、お客さまのご利用状況に合わせて、リモコンを「デラックスリモコン」と「スタンダードリモコン」からお選びいただけるようになっています。

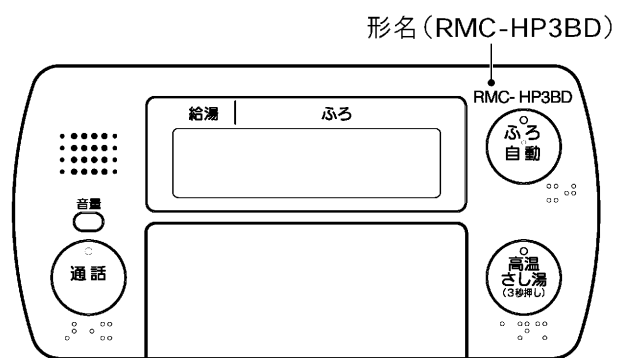
本書では、「デラックスリモコン」と「スタンダードリモコン」のもつ機能を、まとめて説明してありますので、お使いになる前に、どちらのタイプをご利用かご確認ください。

デラックスリモコン (RMC-HP3KD/RMC-HP3BD)

台所リモコン 形名 (RMC-HP3KD)



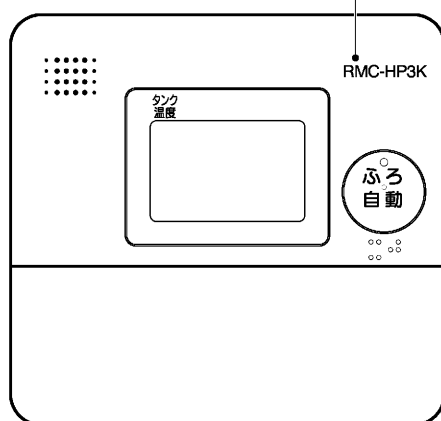
浴室リモコン



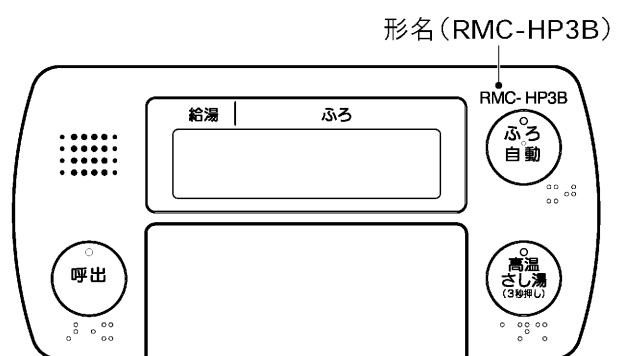
■音声ガイド、インターホン機能 付き

スタンダードリモコン (RMC-HP3K/RMC-HP3B)

台所リモコン 形名 (RMC-HP3K)



浴室リモコン



■音声ガイド、インターホン機能 なし

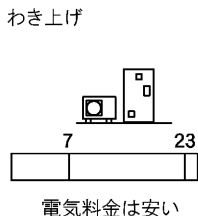
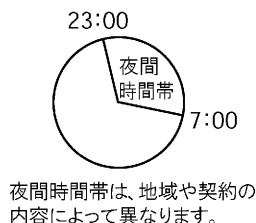
■呼出機能 付き

特長 (おふろが簡単・便利でラクラク操作)

大気の熱を使って、経済的にお湯をつくります

この給湯機は、自然冷媒(CO₂)を使ったヒートポンプによって、自然のエネルギー(大気の熱)を利用して電気で効率良くお湯をわか上げます。

■主に、電気代の安い夜間時間帯にお湯をわかして(わか上げ)タンクにためておき、昼間に使うのが基本です。

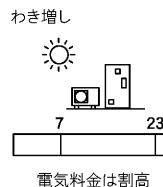


1. 「電力契約モード」を選ぶ (P17)

契約により時間帯と料金が異なりますので、契約に合わせて「電力契約モード」を選んでください。

2. わき上げ温度を設定する (P18)

ヒートポンプでわか上げるお湯の温度を「高」「おまかせ」「低」から、お好みを選ぶことができます。



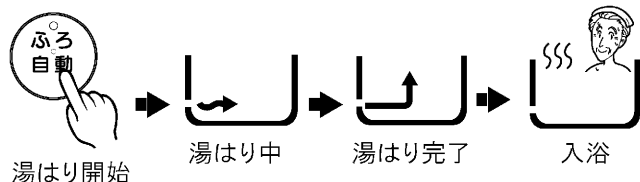
3. 「わか増し」もできます (P20)

夜間時間帯でなくても随時お湯をわかすことを「わか増し」といいます。一時的にお湯がたくさん必要になったら、「満タンわか増し」を使いましょう。

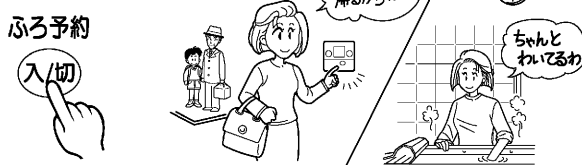
おふろの準備が簡単・便利

「ふろ自動」スイッチを押すだけでお湯がはれます。(予約もできます。P28)

〈ふろ自動〉



〈ふろ予約〉

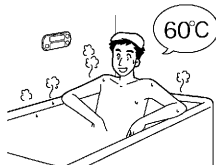


2つの温度設定 (ツイン湯温コントロール)

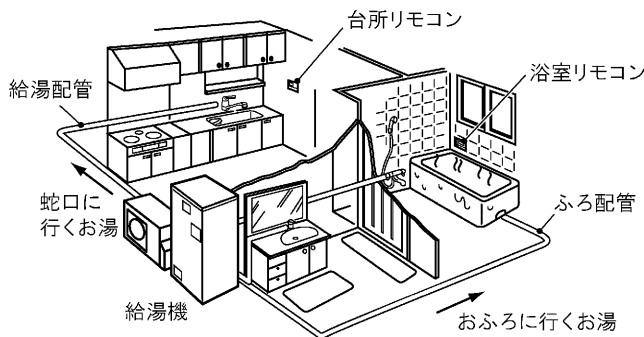
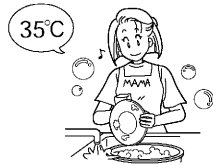
この給湯機は、「蛇口に行くお湯の温度(給湯温度)」と「おふろに行くお湯の温度(湯はり温度)」を同時に、別々の違う温度で使用することができます。(ツイン湯温コントロール P21)

「ツイン湯温コントロール」方式では、例えば おふろで高温さし湯をし、60℃の高温のお湯を給湯していても、台所等の別の蛇口では、使いたいお湯の温度を同時に利用できます。

おふろで「60℃」



台所で「35℃」



万一のとき水が使えます

地震などの万一の災害時は、タンクのお湯(水)を生活用水として利用できます。(P34)



「高圧力型」 快適シャワー スピード湯はり

この給湯機は高圧力型なのでシャワーも快適。湯はり時間もぐんと短縮できます。また、2階にも給湯できます。





安全のために必ずお守りください


- ご使用の前にこの欄を必ずお読みになり、正しく安全にお使いください。
- お読みになった後は、据付工事説明書とともにお使いになる方がいつでも見られる所に保管してください。据付工事説明書も必ず据付工事店(販売店)から受け取ってください。

■誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。

■本文中に使われる図記号の意味は次のとおりです。

(本体の表示)

 警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性があります。
 注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつきます。

	禁止
	分解禁止
	接触禁止

	アース線接続
	指示にしたがう

	感電注意		発火注意
	高温注意		回転物注意

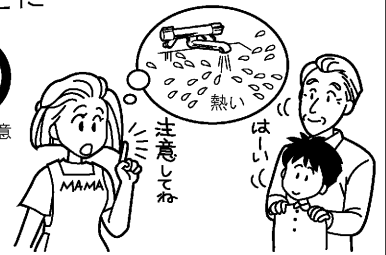
警告

給湯時は湯水混合栓(P15)に手を触れない



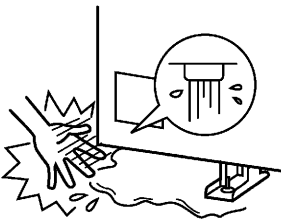
やけどをすることがあります。

使いはじめはやけどに注意する



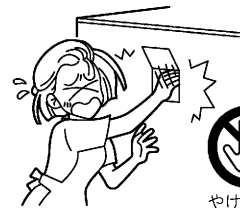
特に朝の使いはじめは、空気の混ざった熱湯が飛び散る場合があります。

排水時(P33)はお湯に手を触れない



やけどをすることがあります。

逃し弁点検時(P38)は内部の配管に手を触れない



やけどをすることがあります。

高温さし湯を使用するときは、浴槽アダプターから離れる(P26)



やけどをすることがあります。

浴槽にお湯がないときは、高温さし湯スイッチを押さない

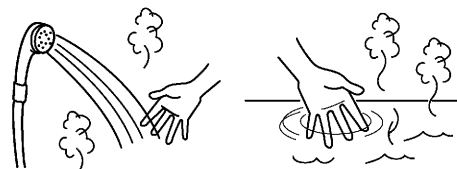


やけどをすることがあります。

浴槽にお湯がないときも、高温さし湯スイッチを押すと浴槽アダプターから熱いお湯が出ます。浴槽や浴槽アダプターのお手入れを行うときは特に注意してください。



シャワー使用時や入浴時は、湯温を指先等で確認する



湯温を確認しないと、やけどをすることがあります。

給湯温度の変更は、他の蛇口の使用状況を確認してから行う(P21)

確認してから

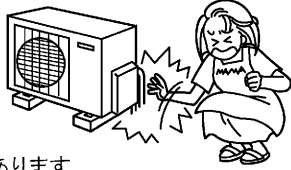


やけどをすることがあります。

浴室でシャワーを使用しているときは、給湯温度の変更をしないでください。

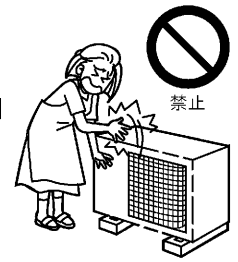
警告

ヒートポンプ配管 (P15) に
手を触れない



やけどをすることがあります。

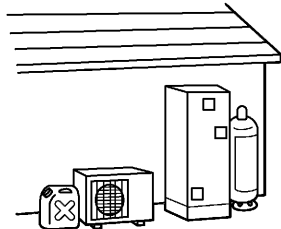
ヒートポンプユニットの
蒸発器のフィンに触ったり、
蒸発器のフィンや空気吹出口
に手や棒を入れない



(P12)

けがをすることがあります。

近くにガス類や
引火物を置かない



発火・火災になることがあります。

異常 (こげ臭いなど) 時は、漏電遮断器の電源レバー (P13) を下げて電源を「切」にし、お買い上げの販売店または「三菱電機修理窓口・ご相談窓口」へ連絡する



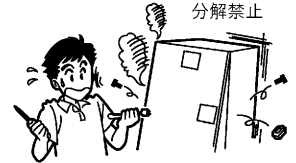
異常のまま使用すると故障や感電、火災の原因になります。

前面カバーを開けない (P13)



開けると、感電することがあります。

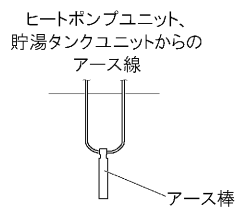
改造をしない
(修理技術者以外の方は)
分解・修理をしない



発火したり、異常動作してけがをすることがあります。

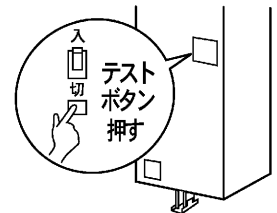
アース工事を確認する

工事に不備があると、故障や漏電のときに感電することがあります。



アースの取付けは、据付工事店または「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口」へお問合せください。

漏電遮断器の動作を確認する (P38)



故障のまま使用すると、感電することがあります。

高温水遮断形浴槽アダプター (当社純正品) が使われているか確認する

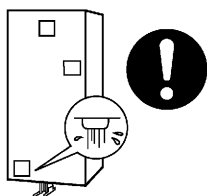
工事に不備があると、思わぬ高温出湯でやけどをすることがあります。



当社純正品の取付けは、据付工事店または「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口」へお問合せください。

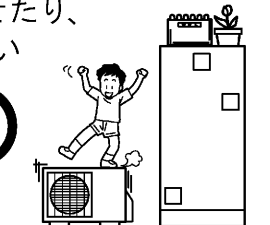
注意

漏電遮断器の電源レバーを「切」にするときは、機器と配管内の水を確実に抜く



配管が凍結し、水漏れすることがあります。

機器に乗ったり、物に乗せたり、配管に力を加えたりしない



事故・やけどの原因になります。

安全のために必ずお守りください(つづき)

⚠ 注意

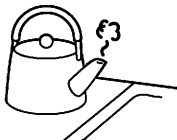
そのまま飲用しない



禁止

長期間のご使用によってタンク内に水アカがたまったり、配管材料の劣化などによって水質が変わることがあります。飲用される場合は、下記の点に注意し、必ず一度ヤカンなどで沸騰させてからにしてください。

- 必ず水道法に定められた飲料水の水質基準に適合した水道水を使用してください。
- 熱いお湯が出てくるまでの水(配管にたまっている水)は、雑用水としてお使いください。
- 固形物や変色、濁り、異臭があった場合には、飲用せずに直ちに、据付工事店(販売店)へ点検を依頼してください。



機器を満水にしてから電源を入れる(P14)



満水確認

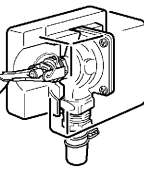


機器に水がない状態で電源を入れると、故障の原因になります。

逃し弁の点検をする(P38)



点検

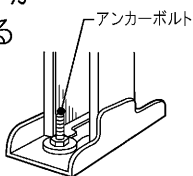


点検しないとタンクや配管が破損したり、逃し弁から水漏れしたりすることがあります。また、水漏れにより電気代、水道代が高くなったり、家屋などへの不具合が発生することがあります。

貯湯タンクユニットの脚(3カ所)がアンカーボルトで固定されているか確認する



確認

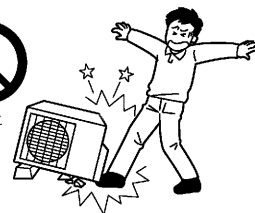


固定されていないと、地震のとき、機器が倒れてけがをすることがあります。

ヒートポンプユニットの架台が傷んだ状態で使用しない



禁止

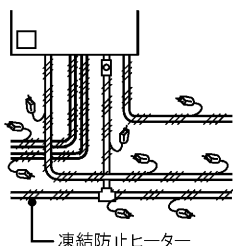


ヒートポンプユニットが落下、転倒し、けがをすることがあります。

凍結防止対策の確認をする(P35)



確認

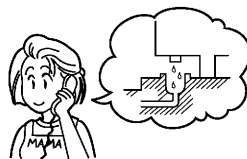


凍結するとタンクや配管が破裂しやけどや水漏れをすることがあります。

床面が防水・排水処理されているか据付工事店へ確認する



確認



処理されていない場合、水漏れが起きたとき大きな損害につながる可能性があります。

タンクの熱湯を直接排水しない(P33 手順2)



禁止

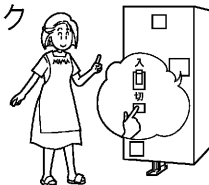
やけどをすることがあります。また、排水管などを破損することがありますのでタンク内を水にしてから排水してください。



1カ月以上使用しないとき(P33)は、漏電遮断器の電源レバーを下げて電源を「切」にし、タンクの排水をする



電源確認

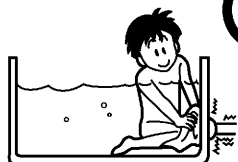


排水しないと水質が変化することがあります。

浴槽アダプターをふさがない、カバーは外さない

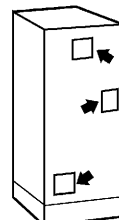
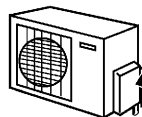


禁止



やけどをすることがあります。

操作カバー・操作窓・配管カバーは閉じる(P12 P13)



開けておくと雨水やゴミが入り、漏電や感電することがあります。

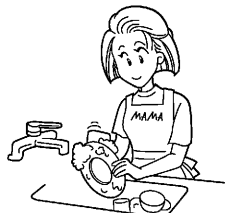
ご使用にあたってのお願い

使用にあたっては、以下のことをお守りください。

お湯を上手に使う

1日に使用できるお湯の量は限りがあります。

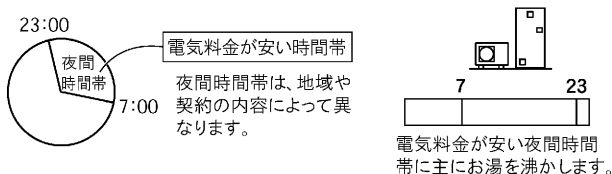
- シャワーは止めながら（髪を洗っているときは止めましょう。）
- 洗いものをするときも止めながら



流しっぱなしで使用せず、こまめに止めましょう。

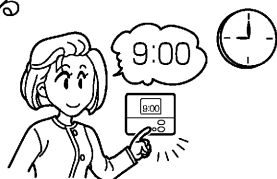
夜間時間帯のご使用について

この給湯機は主に、夜間時間帯にお湯をわかしますので、この時間帯にお湯を使うと、昼間にわき増しを行い電気代が高くなる場合があります。（「深夜のみ」でご使用のときは、満タンまでお湯がわかない場合があります。）



リモコンの時刻を確認する

リモコンの時刻が進んだり遅れたりした場合は、台所リモコンで時刻を合わせ直してください。（P16）



時刻がずれていると、タンク内をわき上げるとき、ずれた分の時間は電気料金の高い昼間電力を使用するため、電気料金は割高になります。

「高温さし湯」についてのお願い

高温さし湯（P26）を行うと、浴槽アダプターから、熱いお湯（約80℃または約60℃）が出ます。お子さまや高齢者の方の取扱いについては、特に注意してください。

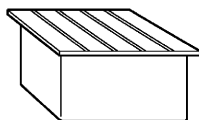
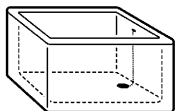


安全のため、高温さし湯スイッチは3秒以上押さないとお湯が出ません。

湯はりをするときのお願い

湯はりをする（P22）ときは、次のことをご確認ください。

- 浴槽の残水を排水して排水栓を閉じる
- 浴槽のふたをする



「ふろ自動予約（P28）」を行うときも同様です。

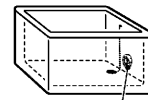
入浴剤を使うときのお願い

〈避けて頂きたい入浴剤〉
配管等の金属腐食の原因になります。

- 炭酸ガスにより発泡させるもの
- 硫黄成分が含まれるもの
- 炭酸カルシウムを含むもの（濁り湯状にさせるもの）

浴槽アダプターの種類と取付位置を確認する

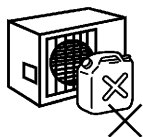
高温水遮断形浴槽アダプター（当社別売部品）が正しく取付けられているか確認してください。（正しい取付位置の目安は、浴槽の底面から約10～15cm程度の高さです。）



高温水遮断形浴槽アダプター

機器周辺部の点検

- 積雪時は機器の周囲を除雪してください。（誤動作や故障の原因）
- ヒートポンプユニットの周囲に通風の妨げとなるものが置かれている場合は、取り除いてください。（性能低下や故障の原因）



機器の設置状況を確認する

以下の場所に設置されている場合は、事故や故障などの原因となります。

- 最低気温が-10℃以下となる場所
- 屋内（ヒートポンプユニットのみ）
- 水平でない場所、不安定な場所、排水のしにくい場所
- 階段・避難口などの付近で避難の支障となる場所
- 塩害地
- 冠水する場所

ヒートポンプユニットは、作動中に運転音がします。運転音や振動が気になる場所（隣家の迷惑になる場所）に設置されている場合は、据付工事店（販売店）へご連絡ください。

各部のなまえ(デラックスリモコン)

台所リモコン(RMC-HP3KD)

(フタを開けた状態です。)

音量スイッチ

通話音量と音声ガイド音量が設定できます。(P30 P31)

通話スイッチ

浴室リモコンと通話できます。(P30)

深夜のみスイッチ

電気代の安い夜間時間帯のみわき上げるモードです。(P19)

タンク温度設定スイッチ

わき上げ温度が設定できます。(P18)

タンク温度表示スイッチ

現在のタンク内(上部)の湯温を表示します。(P18)
電力契約モードを選ぶときに使用します。(P17)

満タンわき増しスイッチ

タンク内の湯のわき増しができます。(P20)

わき上げ停止日数スイッチ

数日間給湯機のわき上げを停止したいとき使用します。(P32)

形名

RMC-HP3KD

ふろ自動スイッチ

凸部があります。

おふろにお湯がはれます。(P23)

点滅…湯はり中
消灯…湯はり完了時

給湯温度設定スイッチ

蛇口やシャワーに行くお湯の温度が設定できます。(P21)

時刻設定スイッチ

現在時刻やふろ自動予約時刻を設定したり、変更するとき使用します。(P16 P28)

時計合わせスイッチ

現在時刻を設定したり、変更するとき使用します。(P16)

ふろ自動予約スイッチ

凸部があります。

きめた時間におふろにお湯がはれます。(P28)

表示部(説明のため、画面はすべての表示が点灯した状態にしてあります。)

わき上げ中表示

わき上げ時に点灯します。

残湯量表示

残湯量を表示します。(下表参照)

わき上げ湯温設定表示

残湯量の見かた

表示	残湯量(目安)
	250L以上
	150L以上 250L未満
	100L以上 150L未満
	50L以上 100L未満
	50L未満

湯量注意表示

タンク内のお湯が100L未満になると点灯します。

給湯優先表示

給湯温度が変更可能になると点灯します。(点灯していないときは浴室リモコンに優先権があるので、台所リモコンでは給湯温度の変更はできません。)

高温注意表示

給湯温度が50℃、60℃に設定されると点灯します。

給湯温度表示

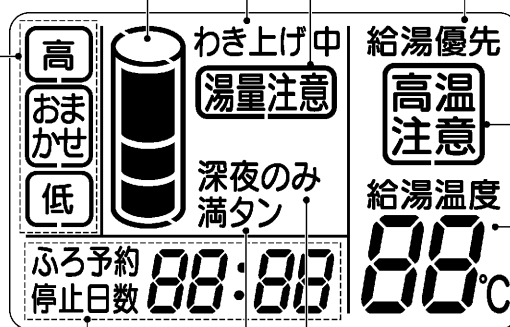
通常は給湯温度が表示されています。タンク温度表示スイッチを押すとタンク内(上部)の湯温が表示されます。

深夜のみ表示

深夜のみモードが設定されていると点灯します。

満タンわき増し表示

満タンわき増しが設定されていると点灯します。



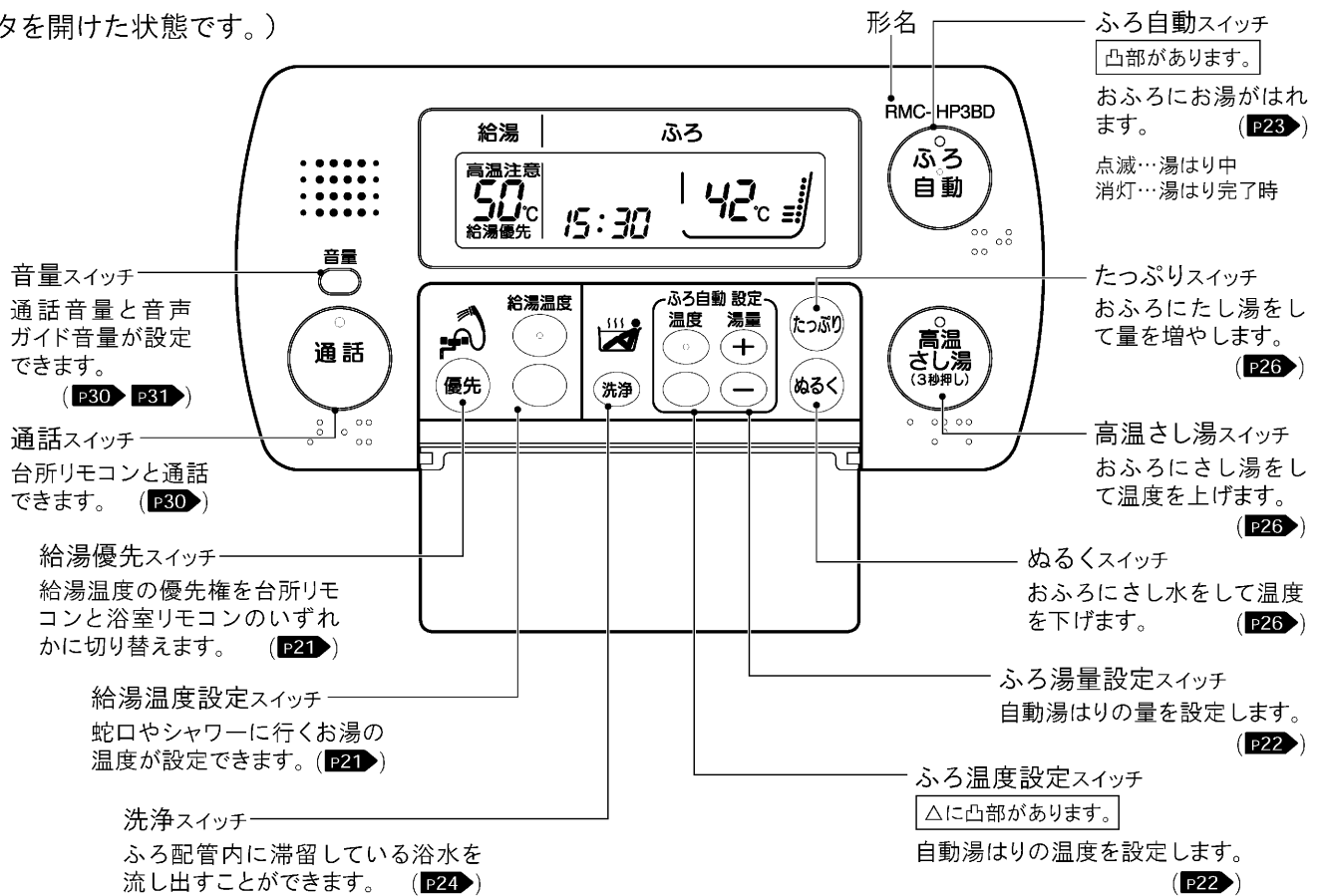
現在時刻、
ふろ予約時刻、
停止日数 表示

お願い ● 台所リモコンは、防水タイプではありません。水をかけないでください。故障の原因になります。

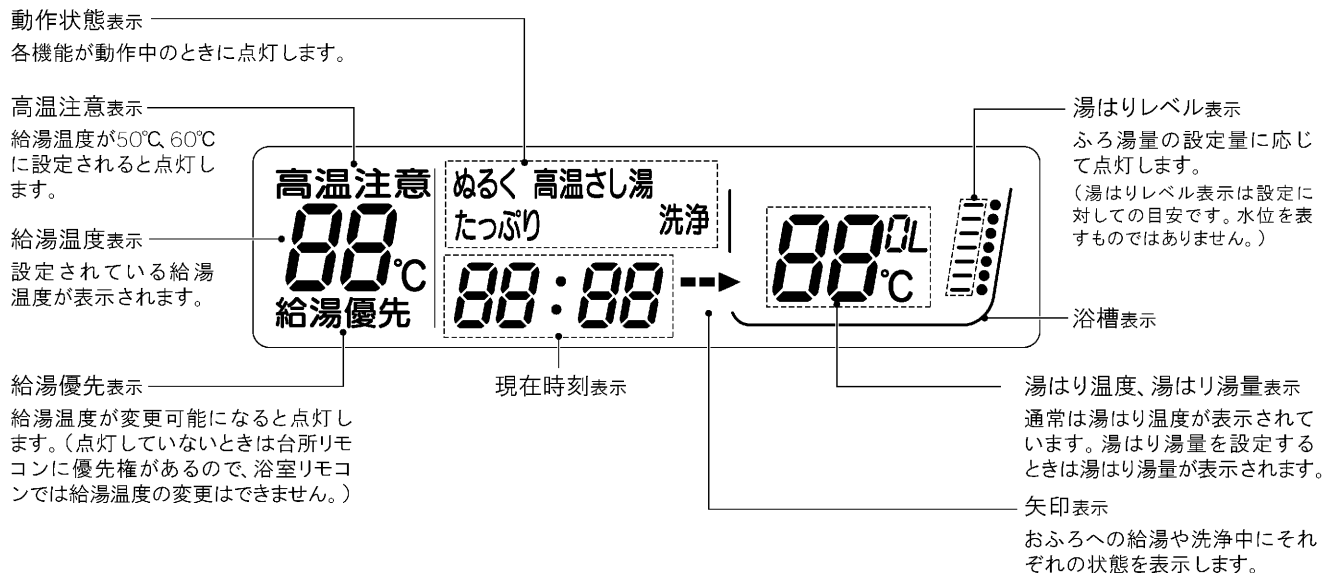
お知らせ ● 台所リモコン表示部のバックライトの点灯は、スイッチを押してから約1分間です。

浴室リモコン(RMC-HP3BD)

(フタを開けた状態です。)



表示部(説明のため、画面はすべての表示が点灯した状態にしてあります。)



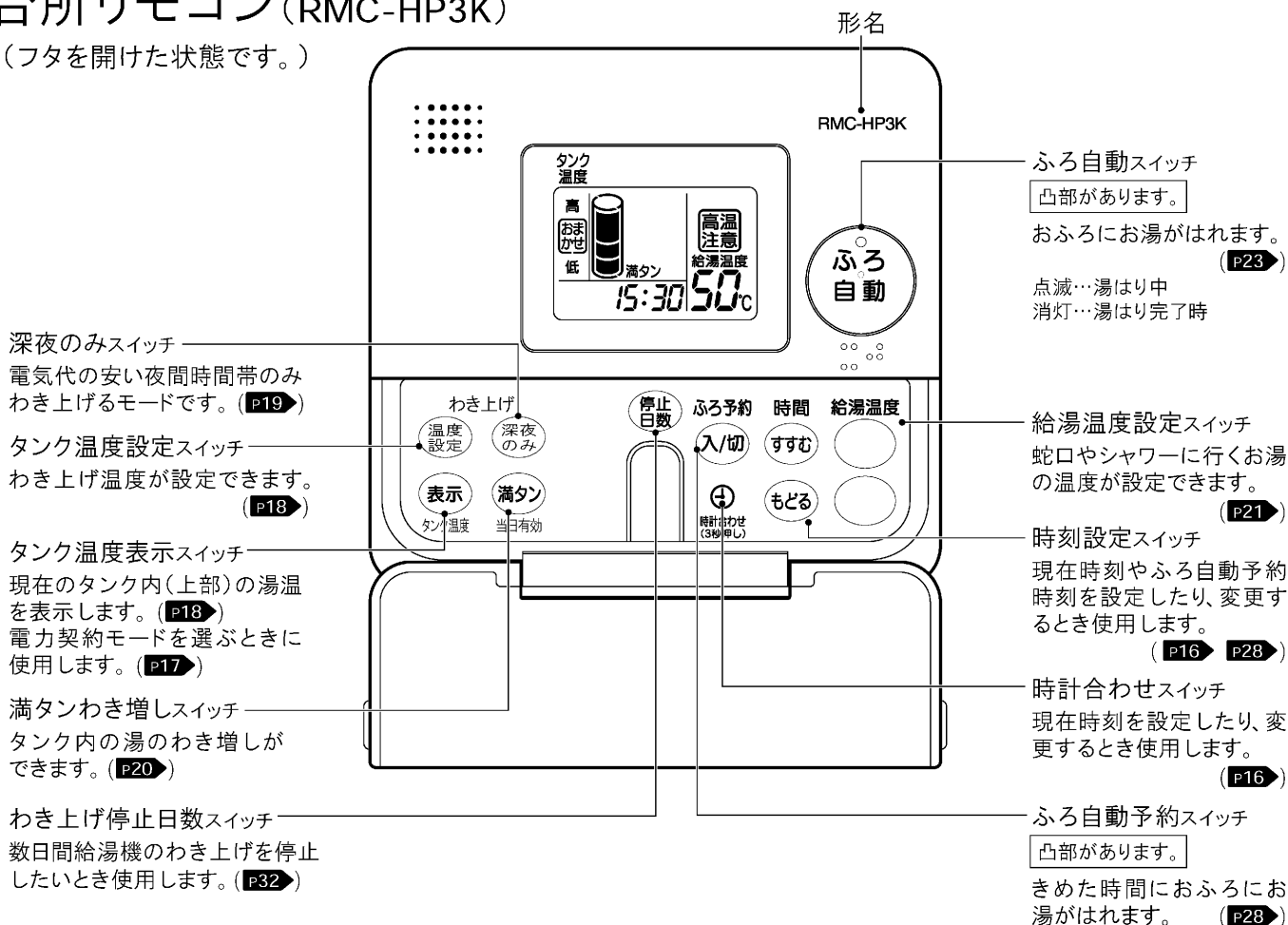
お願い ●浴室リモコンは、防水タイプですがなるべく水をかけないでください。故障の原因になります。

お知らせ ●浴室リモコンの表示部は消灯させることができます。(P29)

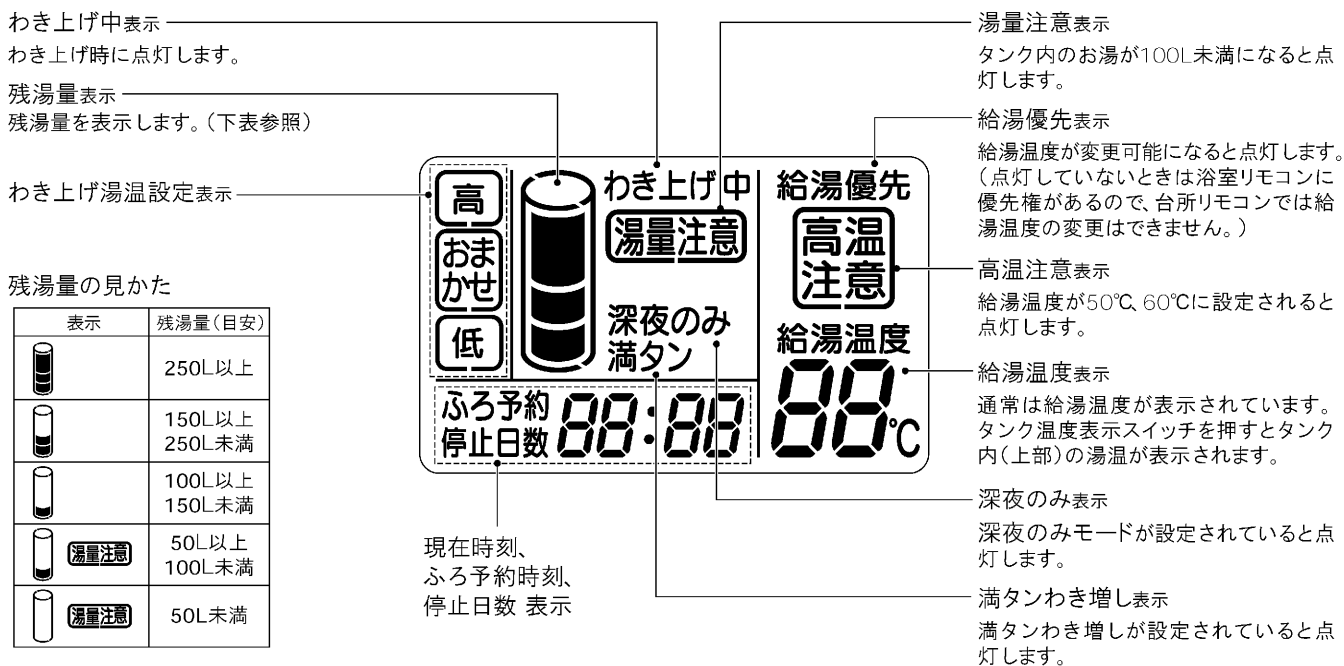
各部のなまえ(スタンダードリモコン)

台所リモコン(RMC-HP3K)

(フタを開けた状態です。)



表示部(説明のため、画面はすべての表示が点灯した状態にしてあります。)

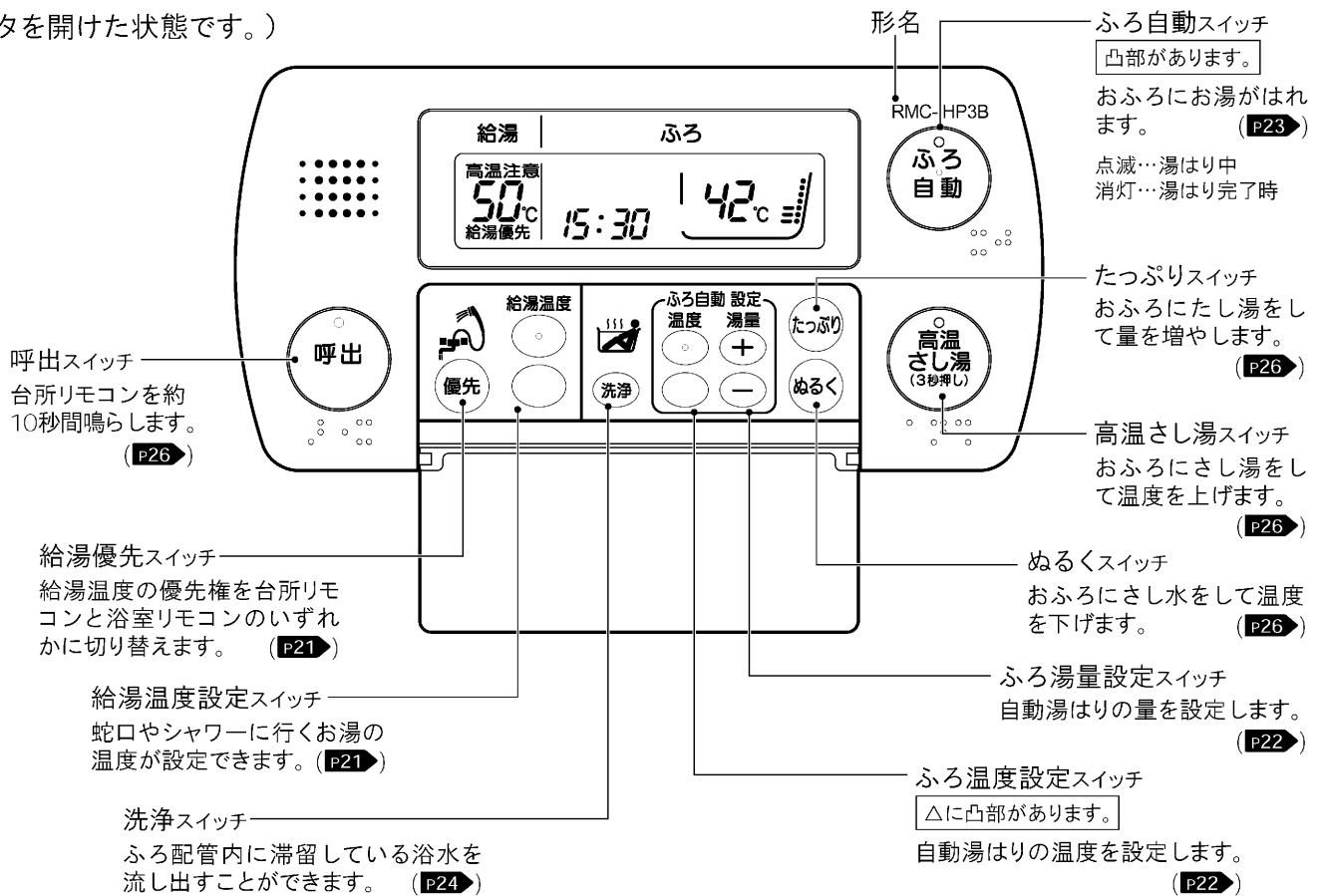


お願い ● 台所リモコンは、防水タイプではありません。水をかけないでください。故障の原因になります。

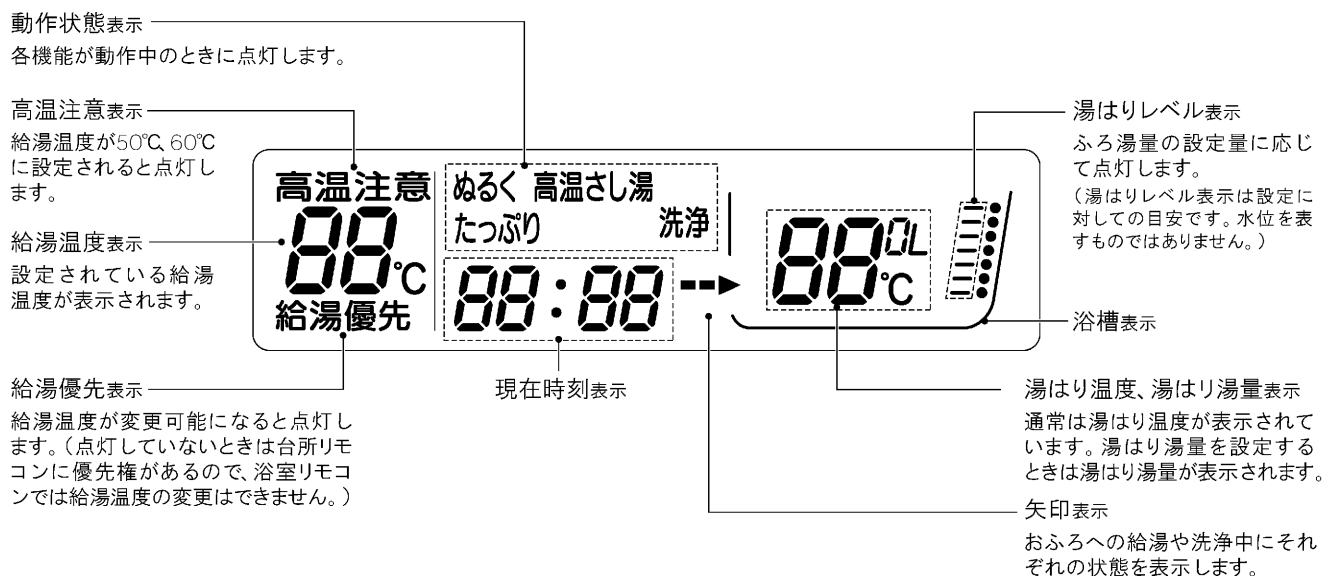
お知らせ ● 台所リモコン表示部のバックライトの点灯は、スイッチを押してから約1分間です。

浴室リモコン(RMC-HP3B)

(フタを開けた状態です。)



表示部(説明のため、画面はすべての表示が点灯した状態にしてあります。)

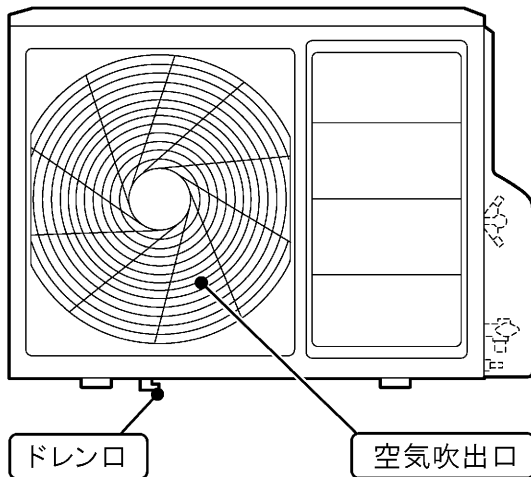
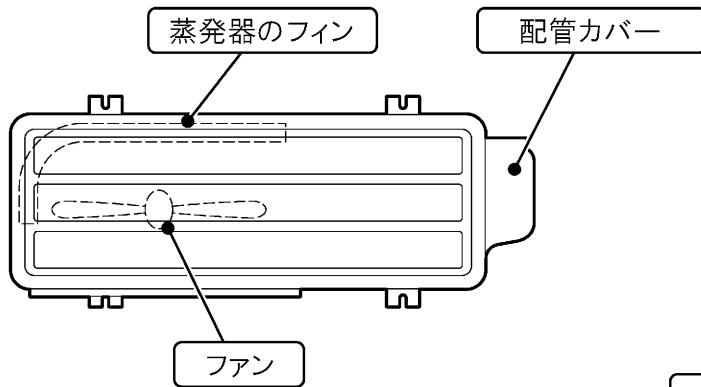


お願い ●浴室リモコンは、防水タイプですがなるべく水をかけないでください。故障の原因になります。

お知らせ ●浴室リモコンの表示部は消灯させることができます。(P29)

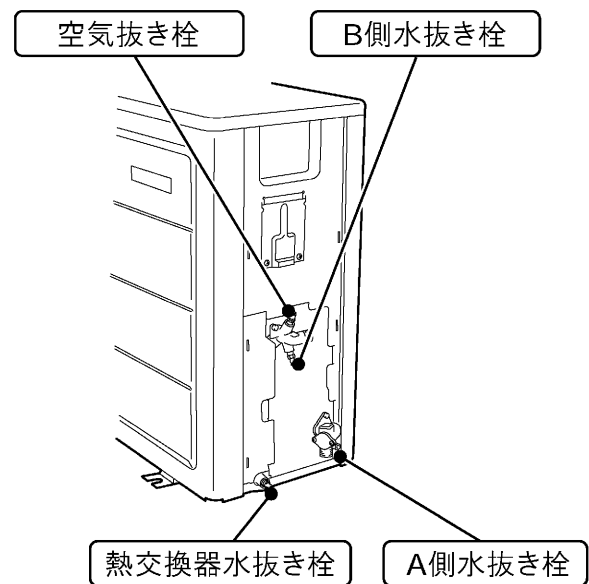
各部のなまえ (ヒートポンプユニット、貯湯タンクユニット)

ヒートポンプユニット



運転中はフィンが結露し、ドレン口から少量(1時間に約1L程度)*の水が出る場合がありますが故障ではありません。

※温度、湿度により変化します。



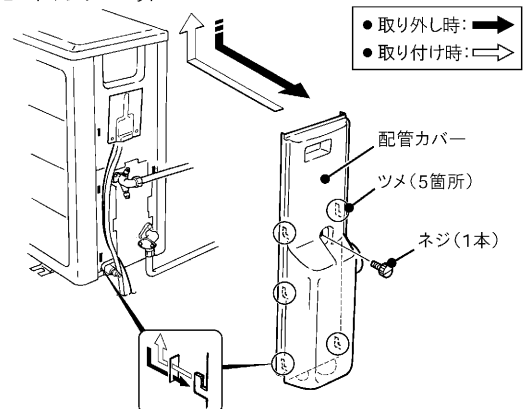
配管カバーの取り外し方法

- (1) ネジ(1本)を外す
- (2) 配管カバーを下方にずらしてツメを外し、手前に引く

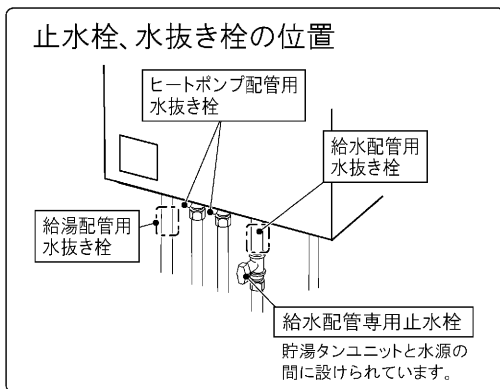
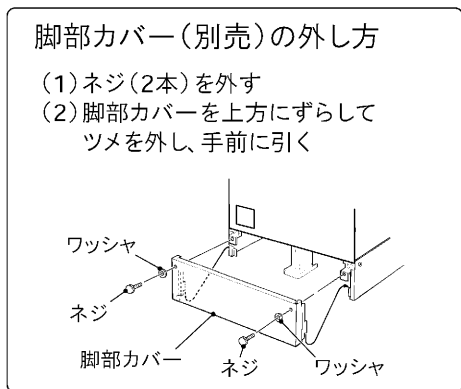
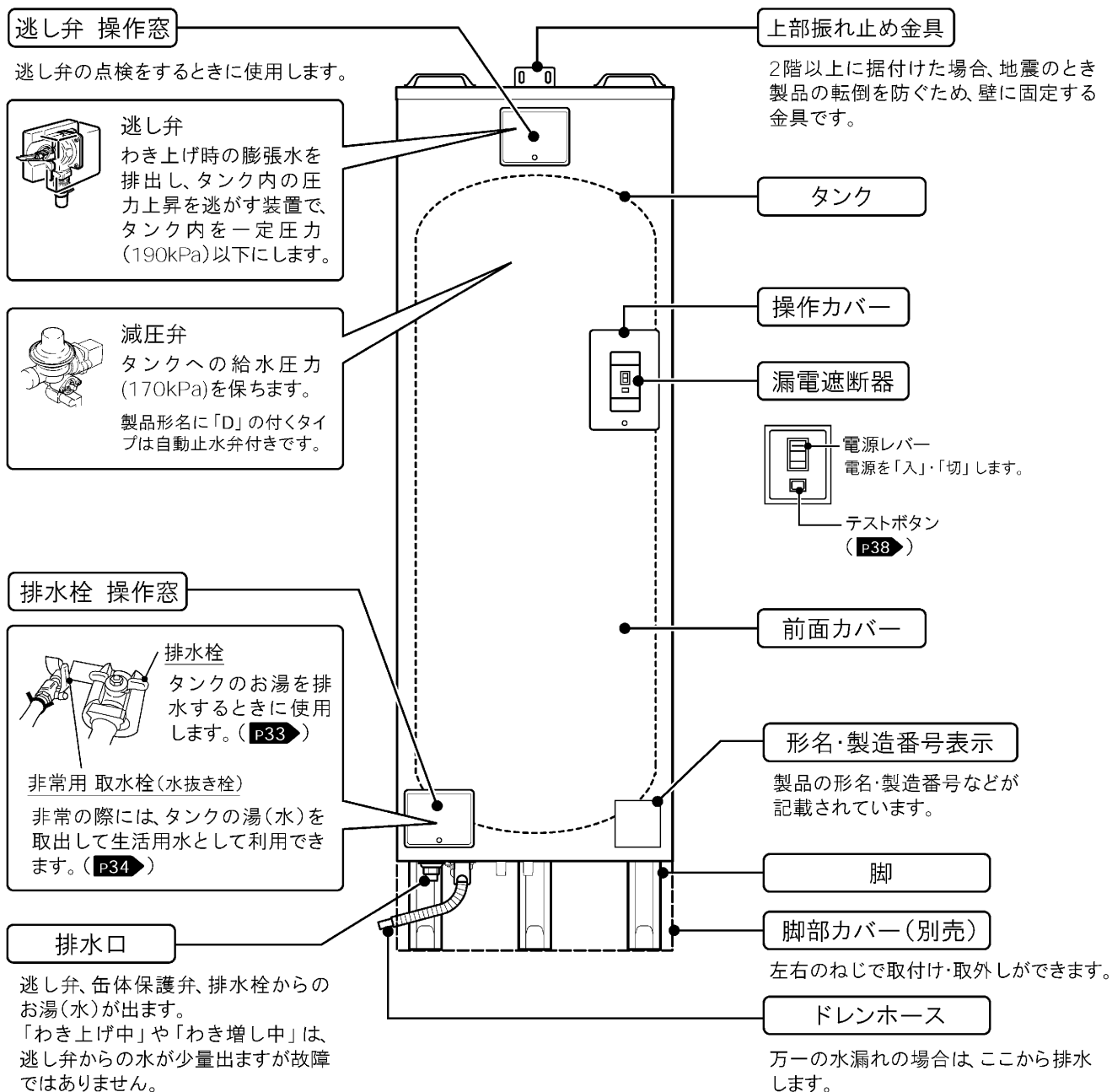
⚠ 警告

ヒートポンプ配管に手を触れない
(やけどの原因)

ヒートポンプユニット



貯湯タンクユニット



準備

使い始めは、次の手順で操作します。ただしリモコンが点灯していること、貯湯タンクユニットの逃し弁のレバーを上げて排水口から水が出ることが確認できる場合は、手順4から確認してください。
タンクの水抜きをした場合は必ず次の手順で操作します。また、タンクの水抜きをせずに1カ月以上給湯機を使用しなかった場合も、いったんタンクの水抜きをして(P33)から次の手順を行なってください。


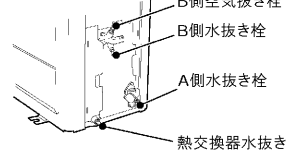
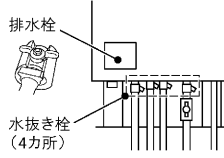
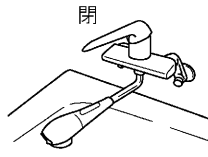
※必ず、手順通りに行なってください。わき上げできない場合やエラーが表示されることがあります。

方法がわからない場合は、据付工事を行なった販売店・工事店、または、当社ご相談窓口(P45)へご相談ください。

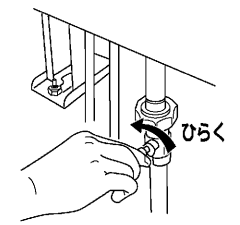
1. 貯湯タンクユニット内を初期状態にする

<p>(1) 貯湯タンクユニットの漏電遮断器が「切」になっていることを確認し「入」になっている場合は「切」にする</p> 	<p>(2) 200V電源ブレーカーを「入」にする</p> 	<p>(3) 漏電遮断器の電源レバーを約30秒間「入」にしたあと再び「切」にする</p> 
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

2. 以下のことを確認する

<p>(1) 貯湯タンクユニットの漏電遮断器が「切」になっていることを確認し「入」になっている場合は「切」にする</p> 	<p>(2) ヒートポンプユニットの水抜き栓(3カ所)、空気抜き栓(1カ所)、貯湯タンクユニットの排水栓、水抜き栓(P13)が閉じていることを確認する(開いている場合はすべて閉じてください。)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="590 1008 909 1209"> <p>(ヒートポンプユニット)</p>  </div> <div data-bbox="925 1008 1181 1209"> <p>(貯湯タンクユニット)</p>  </div> </div>	<p>(3) 蛇口(湯水混合栓)が閉じていることを確認する</p> 
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

3. 機器(貯湯タンクユニット・ヒートポンプユニット)を満水にする

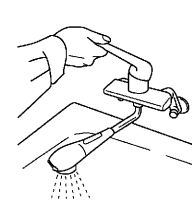
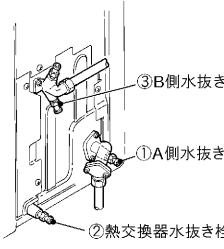
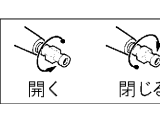
<p>(1) 貯湯タンクユニットの逃し弁のレバーを上げる</p> 	<p>(2) 給水配管専用止水栓を開き、貯湯タンクユニットへ給水する</p> 	<p>(3) 貯湯タンクユニットが満水になったら、逃し弁のレバーを下げる</p>  <p>●タンクが満水になると排水口から水がでます。(満水までの目安:約30分)</p>
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

⚠ 注意

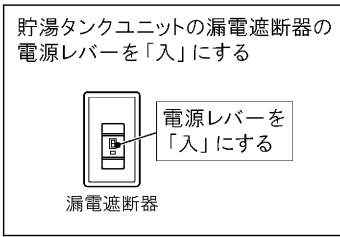
機器(貯湯タンクユニット・ヒートポンプユニット)を満水にしてから電源を入れる (故障の原因)

- タンクが満水になるまで蛇口(湯水混合栓)は開けないでください。流量センサーの故障の原因となります。
- 給水配管専用止水栓は閉じないでください。
- 給水中は排水口から少量の水が出ますが故障ではありません。

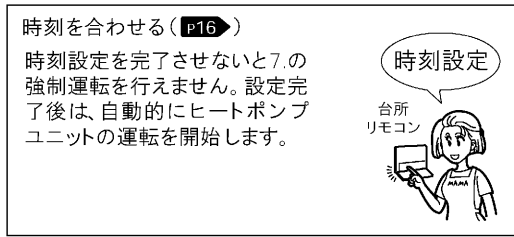
4. 機器(貯湯タンクユニット・ヒートポンプユニット)の空気を抜く

<p>(1) 蛇口(湯水混合栓)のお湯側を開き(1カ所)、空気が混ざらなくなったら閉じる</p> 	<p>(2) ヒートポンプユニットの水抜き栓(3カ所)を開く</p> <p>●A側水抜き栓→熱交換器水抜き栓→B側水抜き栓の順に開き、空気が混ざらなくなったら閉じてください。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="478 1836 734 2083"> <p>(ヒートポンプユニット)</p>  </div> <div data-bbox="798 1814 989 2083"> <p><順序></p> <p>①A側水抜き栓 ↓ ②熱交換器水抜き栓 ↓ ③B側水抜き栓</p>  </div> </div>
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

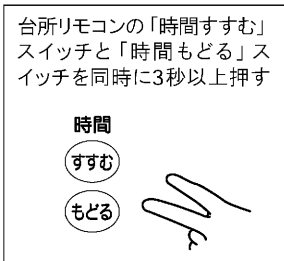
5.電源を入れる



6.台所リモコンで時刻を設定する

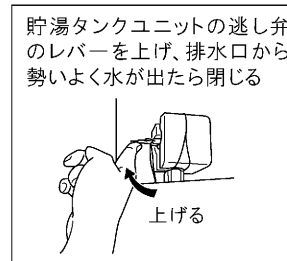


7.ヒートポンプ配管の空気を抜く(強制運転)



- 強制運転はヒートポンプ配管内の水を強制的に循環させるものでわき上げは行いません。
- 強制運転中は台所リモコンの表示部に「Rrr」が表示されます。
- 強制運転は約20分で終了しますので必ず終了するまで行なってください。途中で終了する場合はもう一度台所リモコンの「時間すすむ」スイッチと「時間もどる」スイッチを同時に3秒以上押してください。
- 停止日数が設定されているときは、強制運転を行いません。

8.貯湯タンク内の空気を抜く



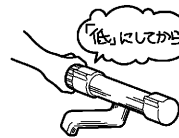
9.台所リモコンで初期設定を行う

- (1) 電力契約モードを選ぶ (P17)
 - (2) わき上げ温度を決める (P18)
- ※その他の設定も初期状態に戻っていることがありますので設定し直してください。

10.お湯を使う

約8時間で満タンまでわき上がります。やけど防止のため、湯水混合栓の温度調節つまみを「低」側にしてから給湯つまみを開き、適温に調整してお湯を使用します。

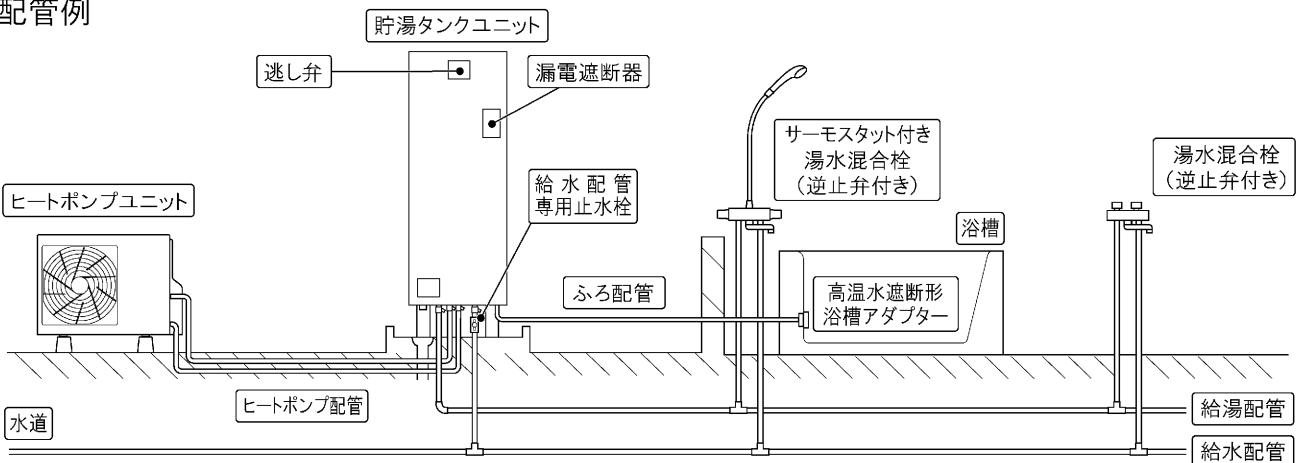
- 時刻を設定すると、昼間でもすぐにわき上げを開始しますが異常ではありません。(このため、初日のみ電気代が割高になります。) 2日目からは主に夜間時間帯でわき上げを行います。
- 運転モード (P19) を「深夜のみ」に設定すると、昼間にはわき上げを行いませんが異常ではありません。(夜間時間帯になるとわき上げを行います。) すぐにわき上げを行いたいときは、満タンスイッチを押してください。



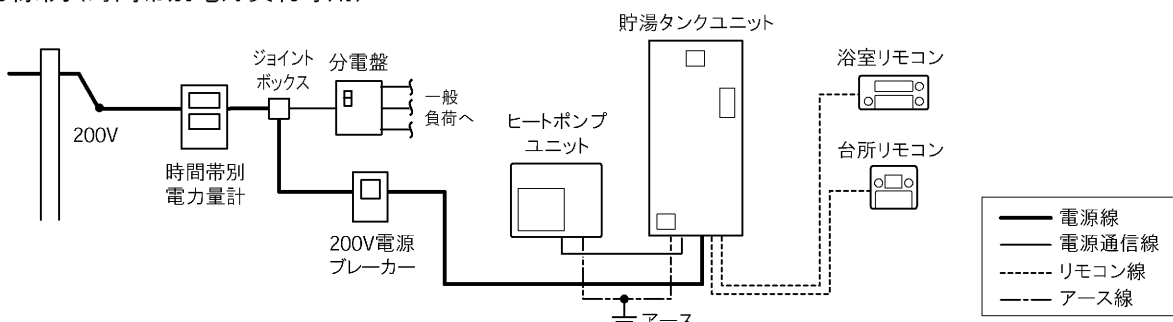
警告

使いはじめは、やけどに注意する
特に朝の使いはじめは、空気の混ざった熱湯が飛び散る場合があります。

■配管例



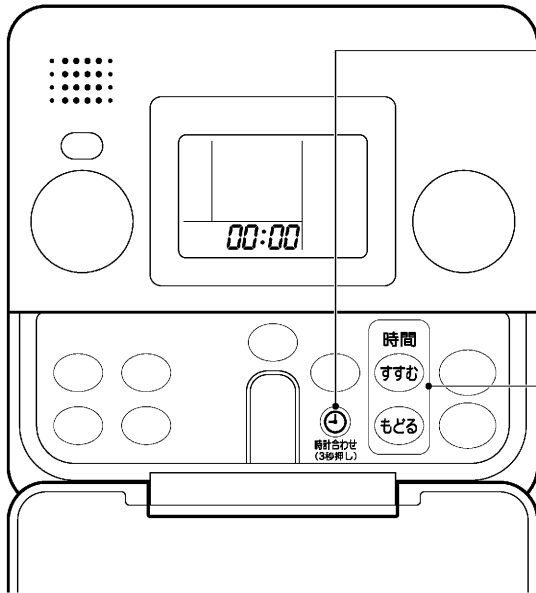
■配線例(時間帯別電灯契約専用)



時刻を合わせる

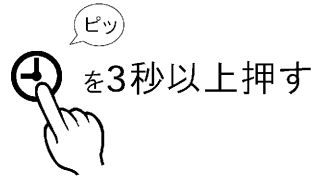
給湯機を使うためには、まず時刻を合わせてください。
時刻を設定しないと、わき上げできません。
また、時刻が合っていないと、電気料金が割高になる場合があります。

台所リモコン



必要な箇所を表示してあります。

1



表示部



お買い上げ時(初めての通電時)や2時間以上停電した後は「00:00」が点滅しますので手順2から始めてください。

2

表示部が点滅中に

時間 ピッ

すすむ

もどる



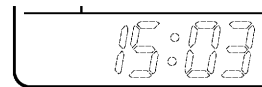
を押して
時刻を合わせる

すすむ を押すと1分間ずつ、表示部の数字が進みます。

もどる を押すと1分間ずつ、表示部の数字が戻ります。

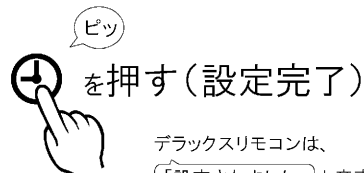
(スイッチを押し続けると、表示が早く変わります。)

表示部



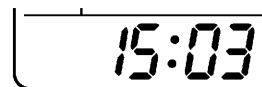
(例)午後3時3分

3



デラックスリモコンは、「設定されました」と音声でお知らせします。

表示部



約10秒間経過すると+を押さなくても時刻設定が完了します。

浴室リモコンには、自動的に設定した時刻が表示されます。

お願い

● 時計の時刻は温度変化などにより若干変動します。時刻が進んだ場合や遅れた場合は、時刻を合わせ直してください。また、1カ月に一度は時刻が合っているかご確認ください。

● 約2時間以上の停電があった場合や長時間電源(漏電遮断器、電源ブレーカーなど)を「切」にしている場合、表示部は「00:00」が点滅しますので、必ず時刻を合わせ直してください。わき上げできません。(P36)

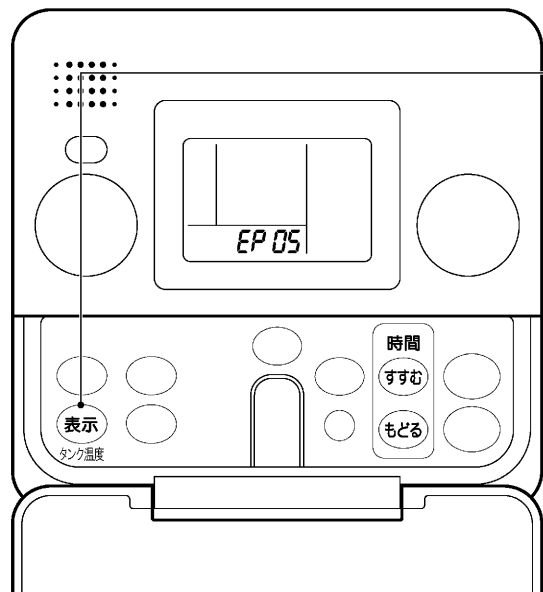
お知らせ

● 時刻は24時間表示です。昼の12時の場合は「12:00」を、夜の12時の場合は「0:00」を表示します。

電力契約モードを選ぶ

時間帯別電灯契約の種類によって、夜間時間帯や安価な時間帯が異なります。
電気料金を抑えるため、必ず、ご使用の契約に合う電力契約モードを選んでください。

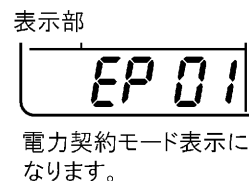
台所リモコン



必要な箇所を表示してあります。

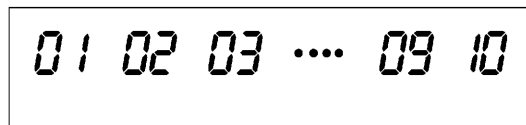
お買い上げ時は…表示「01」

1 **表示** を5秒以上押す

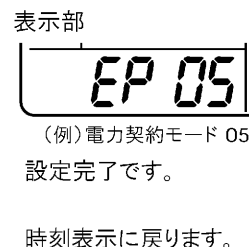


2 **時間** **すすむ** **もどる** を押して電力契約モードを選ぶ

すすむ **もどる** を押すごとに表示が切り替わります。



3 **表示** を押す



デラックスリモコンは、
「設定されました」
と音声でお知らせします。

電力契約モードの内容(平成16年6月現在)

01	0	7	10	17	23	24	夜間時間帯	朝晩・リビング	昼間時間帯	朝晩・リビング	
●東京電力:電化上手 ●関西電力:はびeタイム ●沖縄電力:Eeライフ											
02	0	7	9	17	23	24	夜間時間帯	朝晩・リビング	昼間時間帯	朝晩・リビング	
●中部電力:Eライフプラン											
03	0	8	10	17	23	24	夜間時間帯	朝晩・リビング	昼間時間帯	朝晩・リビング	
●中国電力:ファミリータイム											
04	0	8	10	17	22	24	夜間時間帯	朝晩・リビング	昼間時間帯	朝晩・リビング	
●九州電力:電化deナイト											

05	0	7	23	24	夜間時間帯	昼間時間帯	
●東北電力:やりくりナイト8 ●東京電力:おトクなナイト8 ●北陸電力:エルフナイト8 ●中部電力:タイムプラン ●関西電力:時間帯別電灯 ●四国電力:電化deナイト、得トクナイト ●九州電力:時間帯別電灯 ●沖縄電力:時間帯別電灯							
06	0	8	22	24	夜間時間帯	昼間時間帯	
●東北電力:やりくりナイト10 ●東京電力:おトクなナイト10 ●北陸電力:エルフナイト10 ●九州電力:よかナイト10							
07	0	8	23	24	夜間時間帯	昼間時間帯	
●中国電力:エコノミーナイト							

※電力契約モード「08」～「10」は使用できません。

契約している電力制度の内容については、各電力会社にお問い合わせください。

お知らせ ●手順2で10秒以上スイッチ操作がない場合は、表示されている電力契約モードで設定されます。

タンクのわき上げ温度を設定する

給湯機を使うためには、タンクの「わき上げ温度」と「運転モード」を設定してください。

「わき上げ温度」は、「高」「おまかせ」「低」から選べます。(どちらの運転モードからでも共通です。)

使い始めは、湯切れ防止のため、必ず、「高」または「おまかせ」に設定してご使用ください。

「運転モード」とは、湯切れ防止のためのわき増しのしかたを決めるモードです。「通常モード」「深夜のみモード」から選べますが、湯切れ防止のため、「通常モード」に設定してご使用ください。

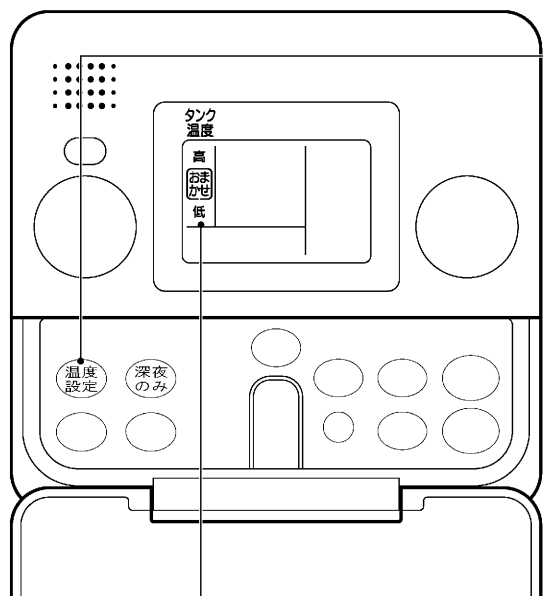
〈わき上げ温度の設定〉

表示	わき上げ温度(目安)	長所・短所
高	約90℃	最高の温度でわき上げるのでお湯をたくさん使えます。
おまかせ	約75℃～約90℃*	季節や過去の使用湯量に応じて効率よくわき上げるので省エネ効果・湯切れ防止効果があります。
低	約75℃*	余分にわき上げないので省エネ効果がありますが、湯切れの心配もあります。

※外気温度が5℃未満の場合、わき上げ温度の設定値を「おまかせ:約80℃～約90℃、低:約80℃」に自動的に調整します。

お買上げ時は	…温度設定:おまかせ 運転モード:通常
設定できる温度は	…高/おまかせ/低
設定できる運転モードは	…通常/深夜のみ

台所リモコン



1

ピッ
温度設定
を押す



押すごとに、タンクのわき上げ温度設定表示が切り換わります。

2

スイッチを押してから約2秒後、設定が完了します。

デラックスリモコンは、「設定されました」と音声でお知らせします。

枠(□)が移動します。
必要な箇所を表示してあります。

タンクの内の湯温を表示する

貯湯タンクユニットのタンク内上部の温度を表示します。



「給湯温度」が消え、給湯機の温度表示になります。約10秒間表示後、給湯温度を表示します。

お知らせ

- わき上げ温度はヒートポンプユニットでわき上げるお湯の温度です。途中の配管の放熱などにより、タンクにたまるお湯の温度は設定したわき上げ温度よりも低くなります。(ヒートポンプ配管が、断熱材20mm、外気温度マイナス7℃、15m配管の場合、配管での放熱ロスによる温度低下は約5℃程度です。外気温度、湿度等の条件、各部の放熱ロスを含めると、タンクに貯まるお湯の温度は、設定温度よりも10℃程度 低下することがあります。)
- タンク内の温度は、放熱によって時間の経過とともに少しずつ低下しますので、わき上げ温度よりも低く表示されることがあります。(通常、温度の低下は、2時間に約1℃程度ですが、外気温度によってはそれ以上低下することがあります。)

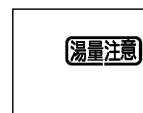
〈運転モードの設定〉

運転モード	表示	長所・短所
通常モード		過去の使用湯量からお湯がたりないと予想される場合には、湯切れ防止のため、昼間時間帯にも自動でわき増しを行います。おすすめのモードです。
深夜のみモード	深夜のみ	電気代の安い夜間時間帯のみわき上げる節約用のモードです。使用量が多いと湯切れの心配があります。

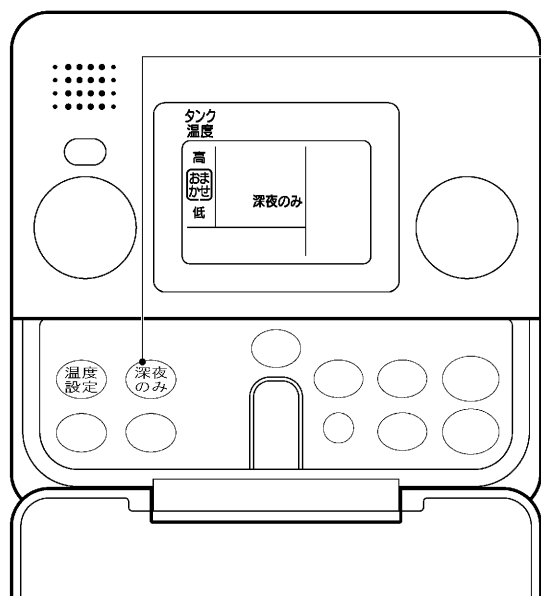
「深夜のみモード」を設定する場合の目安

「通常モード」でご使用いただき、お湯がいつもあまるなど、使用量が少ない場合(残湯量表示部に「湯量注意」が表示されない場合)がご使用の目安です。「湯量注意」が表示される場合は、「通常モード」でご使用ください。

残湯量表示部



台所リモコン



必要な箇所を表示してあります。

1

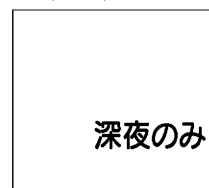


「深夜のみ」を押すごとに設定が切り替わります。

表示部(通常モード)



表示部(深夜のみモード)



「深夜のみ」が点灯

2

スイッチを押してから約2秒後、設定が完了します。

デラックスリモコンは、「設定されました」と音声でお知らせします。

お願い

- わき上げ温度を「低」でご使用の場合、来客などでお湯をたくさん使用することが予測される時は、前日に、「高」に設定してください。
- 深夜のみモードを設定すると、お湯が少なくなっても昼間にはわき上げを行いません。万一、湯切れした場合は、満タンわき増し(P20)をご利用ください。

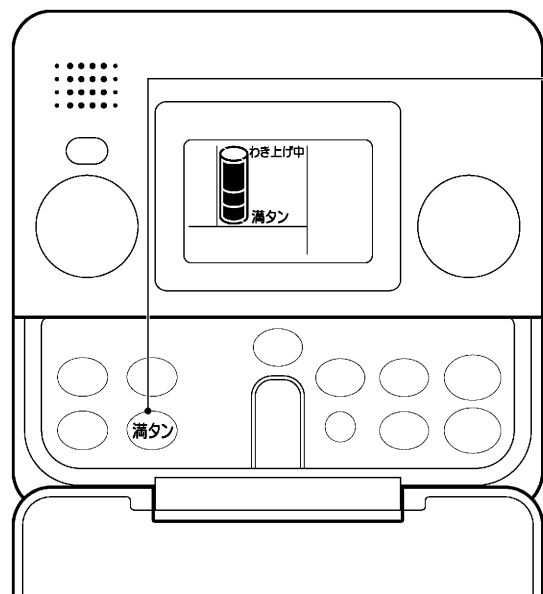
お知らせ

- わき上げ温度を「おまかせ」に設定すると、過去の使用湯量と現在の給水水温から翌日の使用湯量を予測して、約75℃～約90℃の範囲でわき上げ温度を決定し、ムダなく効率的にわき上げます。
- 外気温度が低い場合やタンク内の残湯量が多い場合は、わき上げ温度が低くなる場合があります。

たくさん お湯を使う(わき増し)

「わき増し」とは、お湯がたりなくならないように、減ってきたらそのつどお湯をわき上げる機能です。来客などでたくさんのお湯が必要なときは「満タンわき増し」を設定してください。一度設定すると、設定したその日(7:00~23:00)は何回でもタンク全体のわき増しを行います。(23時になると自動的に解除されます。)

台所リモコン



必要な箇所を表示してあります。

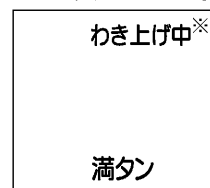


表示部(設定時)



「満タン」が点灯

表示部(わき増し時)



「わき上げ中」が点灯

お湯が減ると
わき増し開始

※お湯が減る(タンクが満タンの状態から約50L使用する)とわき増しが開始されます。わき増し中は、「わき上げ中」が表示されます。

2 スイッチを押してから約2秒後、設定が完了します。
デラックスリモコンは、「設定されました」と音声でお知らせします。

解除するとき

もう一度 **満タン** を押す

表示部(解除時)



「満タン」が消灯

お知らせ

●わき増しは、昼間電力でタンク内をわき上げるので電気料金は割高になります。

●わき増しの場合も、「タンクのわき上げ温度を設定する(P18)」で設定した温度にわき上げます。



「蛇口やシャワー」に行くお湯の温度を決める

家の中の蛇口(台所、洗面所、シャワーなど)へ行くお湯の温度を決めてください。

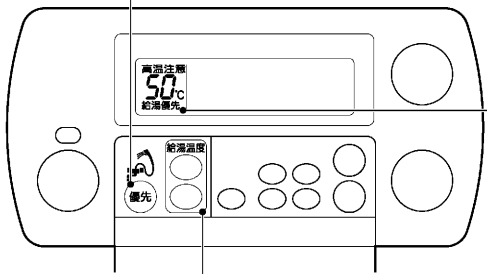
「蛇口に行くお湯の温度(給湯温度)」と「お風呂に行くお湯の温度(湯はり温度)」は別々に操作して決めます。

(ツイン湯温コントロール P3)

台所リモコン、浴室リモコンのうち、「優先権」のあるリモコンで蛇口へ行くお湯の温度をかえます。

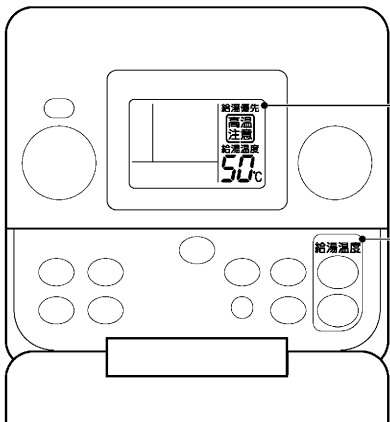
(優先権 P46)

浴室リモコン



2

台所リモコン



1

お湯の温度を設定するリモコンを選ぶ

浴室リモコンの



押すごとに優先権が移ります。

デラックスリモコンは、優先権をもったリモコン側が「給湯温度を変更できます」と音声でお知らせします。

お湯の温度を設定できるリモコンの見わけかた

台所リモコン表示	浴室リモコン表示	
〈消灯〉 給湯優先	〈点灯〉 給湯優先	浴室リモコンで設定できます。
〈点灯〉 給湯優先	〈消灯〉 給湯優先	台所リモコンで設定できます。

2

「優先権」のあるリモコンの

給湯温度

を押して
温度を設定する

を押すと温度が高くなります。

を押すと温度が低くなります。

3

スイッチを押してから約2秒後、
設定が完了します。

デラックスリモコンは、「給湯温度が変更されました」と音声でお知らせします。

警告

給湯温度を変更すると、すべてのお湯の温度(シャワーなど)が変わります。他の人が使っていないか十分に注意してください。(やけどの原因)

お買上げ時は …50℃(給湯温度)、浴室リモコン(優先権)
設定できる温度は …35℃~48℃(1℃刻み) / 50℃ / 60℃

お願い

サーモスタット付湯水混合栓の場合は、給湯温度の設定を使用するお湯の温度より約10℃以上高く設定してください。

お知らせ

- 給湯温度を50℃または60℃に設定した場合、台所リモコン、浴室リモコンに「高温注意」が表示されます。(60℃に設定した場合は警告音も鳴ります。)
- リモコンに「優先権」がなくなったときは警告音が鳴ります。給湯温度の表示を確認し、お湯を使用してください。
- 給湯口から出るお湯は、配管の放熱によって低くなる場合があります。

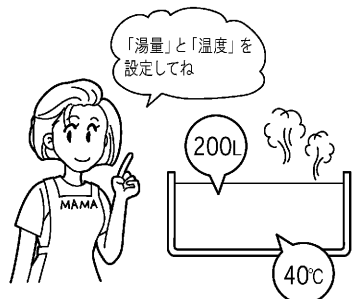
- 浴室リモコンの「優先スイッチ」を押すと、以前に浴室リモコンで設定されていた温度になります。
- 使用する蛇口によっては、給湯量が少なくなることがあります。その場合は給湯温度の設定を60℃にしてご使用ください。



お風呂にお湯を入れる(ふろ自動運転)

この給湯機は、お風呂に「ワンタッチの自動運転(ふろ自動運転)」でお湯を入れて使います。

① 入れるお湯の量と温度をきめる



最初の数回は、ご家庭のお風呂にあわせる設定をしてください。適切な量と温度が決まれば、その後はワンタッチでお湯を入れることができます。

② 浴槽に水がないことを確認する

残水を排水して
排水栓を閉じる

浴槽にふたをする



浴槽内に残った水がある場合は、水位や温度が不安定になり、お湯があふれることがあります。

お風呂に入れるお湯の量と温度をきめる

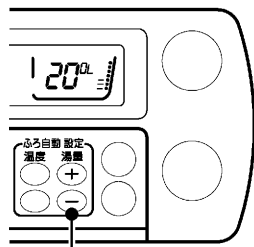
(適切な量と温度が決まれば、次回からこの操作は不要となります。)

1 ご家庭のお風呂にあわせて、 入れるお湯の量を設定する

浴室リモコンで
ふろ湯量設定スイッチを押し、
「湯はり湯量」を設定する

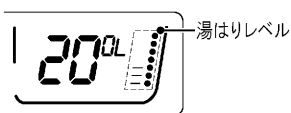
- ⊕を押すと20Lずつ、湯はり湯量は多くなります。
- ⊖を押すと20Lずつ、湯はり湯量は少なくなります。

浴室リモコン



ふろ湯量設定スイッチ

例)湯はり湯量 240L



360L, 380L, 400L	----
320L, 340L
280L, 300L
240L, 260L
200L, 220L
160L, 180L
100L, 120L, 140L

お知らせ

- 設定した湯はり湯量は、数字と、湯はりレベルの2通りで表示されます。(数字は、約10秒間表示された後、湯はり温度に変わります。)
- 湯はりレベル表示は設定に対しての目安です。水位を表すものではありません。

お買上げ時は …180L(湯はりレベルは下から2段目)

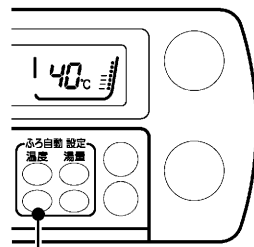
設定できる湯量の範囲は…100L~400L(20L刻み)

2 お湯の温度を設定する

浴室リモコンで
ふろ温度設定スイッチを押し、
「湯はり温度」を設定する

- ▲を押すと1℃ずつ、湯はり温度は高くなります。
- ▼を押すと1℃ずつ、湯はり温度は低くなります。

浴室リモコン



ふろ温度設定スイッチ

例)湯はり温度 40℃



お知らせ

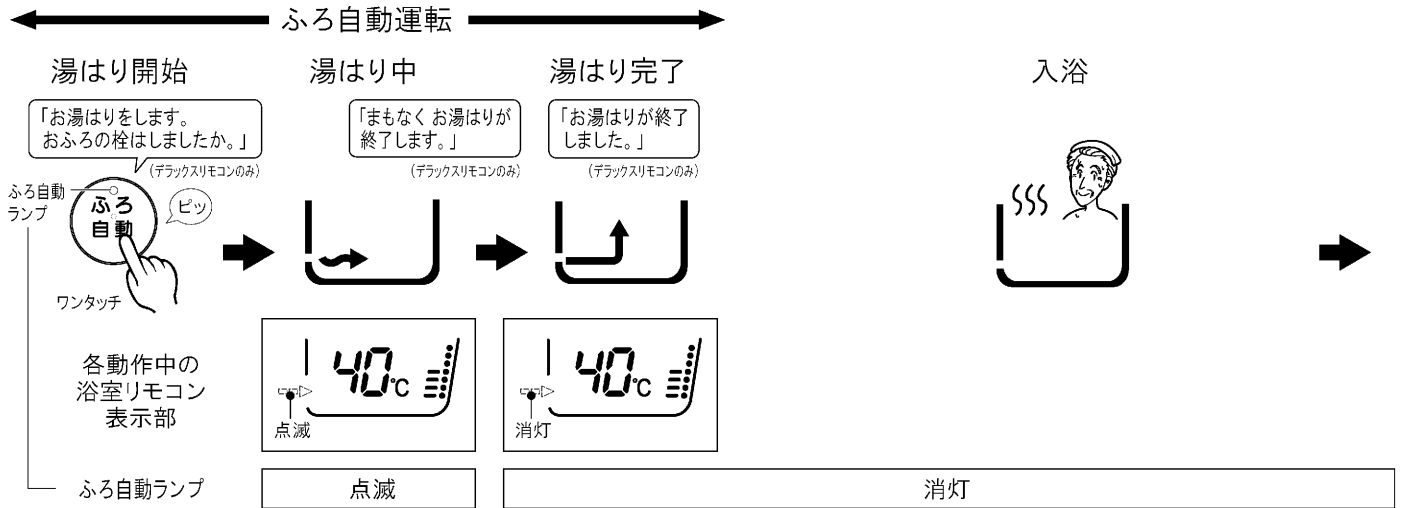
- リモコンに表示される温度は、「お風呂に行くお湯」の目安温度です(湯はり温度)。浴槽内の温度は、配管や浴槽に熱をうばわれるため、それよりも少し下がることがあります。湯はり後の浴槽内温度が低い場合は、次回から湯はり温度を上げて湯はりをしてください。

お買上げ時は …42℃

設定できる温度の範囲は…35℃~48℃(1℃刻み)

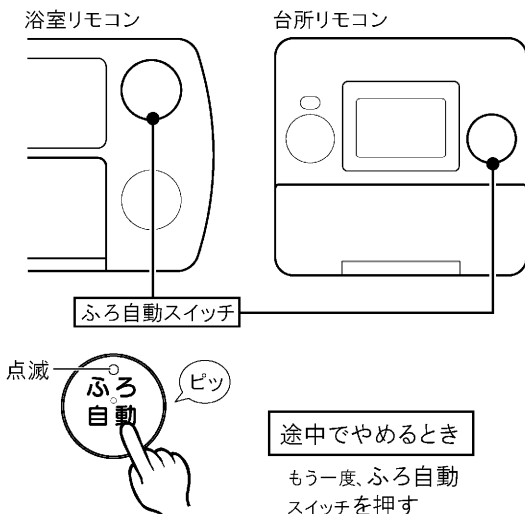
③ 自動でお風呂にお湯を入れる(湯はりをする)

④ 入浴する



自動でお風呂にお湯を入れる

1 浴室リモコンまたは台所リモコンの「ふろ自動」スイッチを押す



2 湯はりが終わったら、両方のリモコンから音声や湯はり終了音でお知らせします。

- デラックスリモコンは…
「お湯はりが終了しました」と音声でお知らせします。
- スタンダードリモコンは…
「ピーピーピー」と鳴ってお知らせします。

入浴中にできること (使い方 P26)

お風呂に入っているときには、次のことができます。

- お湯の温度を上げる(熱いお湯が入る)…「高温さし湯」
- お湯をたす(同じ温度のお湯が入る)…「たっぷり」
- お湯の温度を下げる(水が入る)…「ぬるく」
- 台所リモコンと話す*1 ……「通話」
- 人を呼ぶ(台所リモコンを鳴らす)*2 ……「呼出」

*1…デラックスリモコンのみ *2…スタンダードリモコンのみ

お願い

- 湯はり中に蛇口からは、お風呂にお湯(水)を入れないでください。



お知らせ

- 上図中の音声ガイド(「お湯はりをします。…」など)は、デラックスリモコンのみお知らせします。
- 湯はり時間の目安は下表を参照ください。ただし、配管施工上の条件や水源水圧、蛇口などの使用状況により、多少変わることがあります。

湯はり温度42℃、湯はり湯量180Lの場合

お風呂が1階のとき	お風呂が2階のとき
約15～20分	約20～30分

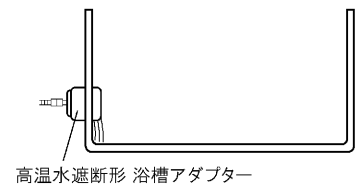
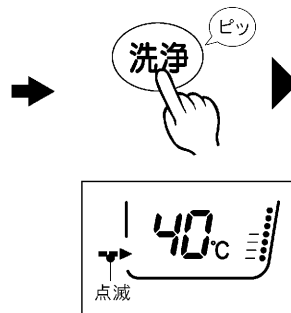
お風呂にお湯を入れる(つづき)

⑤ 入浴が終わったら、排水する



⑥ 排水後、「注水洗浄」をする

注水洗浄とは、ふる配管に水を流して配管内に滞留している浴水を流し出す機能です。



高温水遮断形 浴槽アダプター

約6Lの水が高温水遮断形浴槽アダプターから出て、自動で停止します。

お知らせ

- 湯はり時に汚れた水が出てくる場合、注水洗浄の回数を増やしてください。

お風呂にお湯を入れるときのお願い

お風呂にお湯を入れるときは、次のことをお守りください。お風呂があふれたり、温度が安定しない原因になります。

「湯はり湯量」を設定するとき (P22▶)

- 最初は、浴槽に対して少なめに設定する

湯はり中

- ふろ自動スイッチを入り切りしない
- 蛇口からお湯をたさない

湯はりをする前

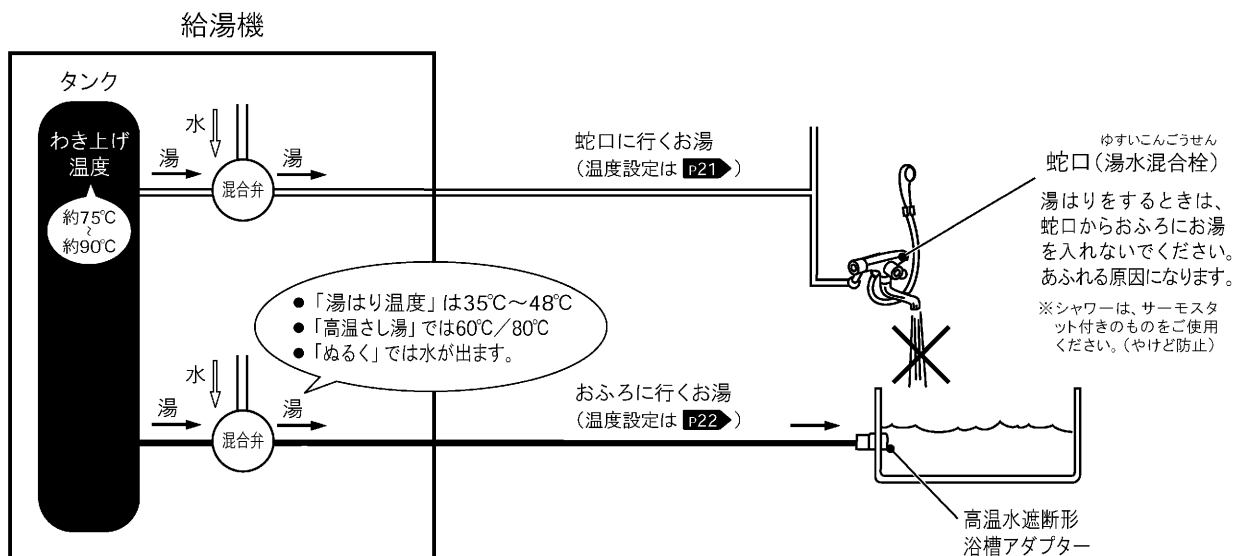
- 浴槽に水が残った状態で、湯はりをはじめない (浴槽からお湯があふれることがあります。)

お知らせ

- 湯はり中にシャワーや台所などでお湯を使うと湯はりの時間が長くなります。

ふろ自動運転(自動湯はり)について

ふろ自動運転とは、ふろ湯量とふろ温度をあらかじめ設定しておくことでワンタッチで自動的に湯はりを行う運転のことです。

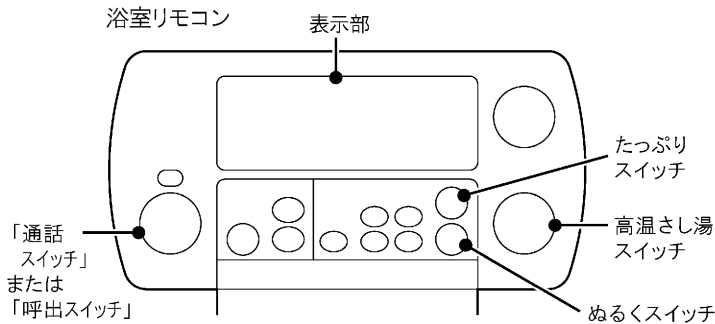


入浴中にできること

お風呂に入っているときには、次のことができます。

- お湯の温度を上げる(熱いお湯が入る) …「高温さし湯」
- お湯をたす(同じ温度のお湯が入る) …「たっぷり」
- お湯の温度を下げる(水が入る) …「ぬるく」
- 台所リモコンと話す^{※1}…「通話」
- 人を呼ぶ(台所リモコンを鳴らす)^{※2}…「呼出」

※1…デラックスリモコンのみ ※2…スタンダードリモコンのみ



お知らせ

- 浴槽にお湯がないときに80°C設定の高温さし湯をする
と高温水遮断形浴槽アダプターが動作し、「U10」が表示
され、停止します。(P41, 47)
- 「高温さし湯」の終了時に、配管の長さによっては高温
さし湯温度より低い温度のお湯が出る場合があります。
(配管に残った熱いお湯を押し出すためです。)
- 「高温さし湯」「たっぷり」「ぬるく」開始時に、高温水遮断
形浴槽アダプターから空気が出る場合があります。
- 「高温さし湯」「たっぷり」「ぬるく」は、湯はり中は使用
できません。
- 「高温さし湯」「たっぷり」「ぬるく」を行うと、その分だ
け浴槽の湯量が増えます。

お湯の温度を上げる(高温さし湯)

お風呂の温度を、約2°C上げるために必要な熱いお湯が高温水遮断形浴槽アダプターから浴槽に入ります。(最大で60L、自動で停止)
高温さし湯の温度は、約60°Cまたは約80°Cにかえることができます。また、お湯の量を多めに固定することもできます。(P27)

高温さし湯 (3秒押し) を3秒以上押す

デラックスリモコンは、
「高温さし湯を開始します。
熱いお湯が出ます。」
と音声でお知らせします。

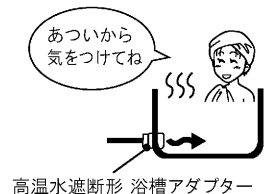
(約3秒後、もう一度「ピッ」が鳴り、
ランプが点灯します。)

表示部に「高温さし湯」が点灯します。
浴槽アダプターから熱いお湯が浴槽に
入ります。

高温さし湯温度

警告

- 浴槽にお湯がないときは、高温さし湯
スイッチを押さない(やけどの原因)
- 高温さし湯をするときは、高温水遮断形
浴槽アダプターから離れる(やけどの原因)



途中でやめるとき…もう一度、高温さし湯スイッチを押す(ランプが消えます。)

お買上げ時は…60°C

設定できる温度は…60°C/80°C

デラックスリモコンのみ

台所リモコンと話す(通話)

台所リモコンと話すことができます。
(詳しくは P30)

スタンダードリモコンのみ

人を呼ぶ(呼出)

呼出スイッチを押すと、台所リモコンの
ブザーが約10秒間鳴ります。



呼出 を押す

- 途中で取り消し
はできません。
- ブザー音量の調
節はできません。

お湯をたす(たっぷり)

お湯をたしたいときに押します。
湯はり温度のお湯(約20L)が高温
水遮断形浴槽アダプターから浴槽
に入ります。(自動で停止)

たっぷり を押す

デラックスリモコンは、
「たっぷりを開始します。」
と音声でお知らせします。

途中でやめるとき

もう一度、たっぷりスイッチを押す

お湯の温度を下げる(ぬるく)

お湯の温度を下げたいときに押します。
お風呂の温度を、約1°C下げたために
必要な水が高温水遮断形浴槽アダ
プターから浴槽に入ります。
(最大で20L、自動で停止)

ぬるく を押す

デラックスリモコンは、
「ぬるくを開始します。」
と音声でお知らせします。

途中でやめるとき

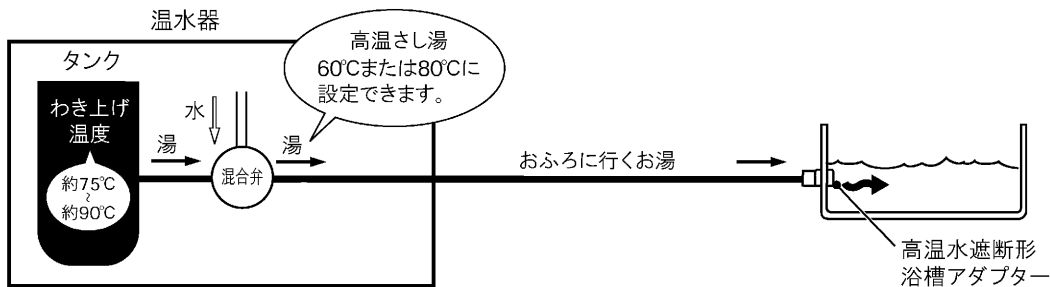
もう一度、ぬるくスイッチを押す

高温さし湯の温度が変えられます

高温さし湯の温度は、約60℃または約80℃にかえることができます。

タンクのわき上げ温度が80℃以下の場合、80℃の高温さし湯はできません。(タンク内の温度のお湯が出ます。)

80℃の高温さし湯を使用する場合は、常にわき上げ温度を「高」にしておいてください。(P18)

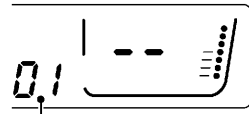


1 ふろ自動設定の「ふろ湯量 ⊕」を押しながら、「ふろ湯量 ⊖」を同時に3秒以上押す

浴室リモコン



表示部



機能番号表示が「01」になります。

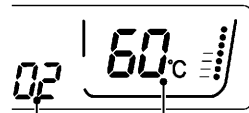
2 ふろ自動設定の「ふろ温度 ▲ ▼」を押して設定変更する機能を選ぶ(「02」にする)

押すごとに番号が変わります。

浴室リモコン



表示部



現在の設定値が表示されます。

3 「ふろ湯量 ⊕ ⊖」を押して設定するどちらのスイッチを押しても設定できます。スイッチを押すごとに表示が切り替わります。

表示部	高温さし湯温度
80	約 80℃
60	約 60℃

設定値を約2秒表示して、設定が完了します。

デラックスリモコンは、

「設定されました」と音声でお知らせします。

※この手順を使って設定できる機能を46ページにまとめてあります。

高温さし湯の湯量を50Lで固定できます(たっぷり高温さし湯)

高温さし湯の湯量をいつでも多めに固定したい場合は、次の手順で「50Lに固定する」ことができます。

1 ふろ自動設定の「ふろ湯量 ⊕」を押しながら、「ふろ湯量 ⊖」を同時に3秒以上押す(上記手順1と同様です。)

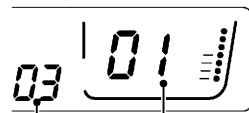
2 ふろ自動設定の「ふろ温度 ▲ ▼」を押して設定変更する機能を選ぶ(「03」にする)

押すごとに番号が変わります。

浴室リモコン



表示部



現在の設定値が表示されます。

3 「ふろ湯量 ⊕ ⊖」を押して設定するどちらのスイッチを押しても設定できます。スイッチを押すごとに表示が切り替わります。

表示部	高温さし湯量
1	約 50L
0	初期設定 (約2℃上昇)

設定値を約2秒表示して、設定が完了します。

デラックスリモコンは、

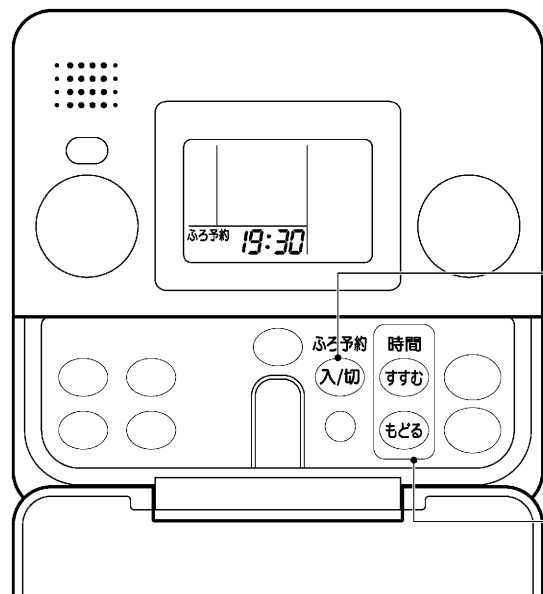
「設定されました」と音声でお知らせします。

※この手順を使って設定できる機能を46ページにまとめてあります。

きめた時間にお湯を入れる(ふろ自動予約)

あらかじめきめておいた時間にお風呂にお湯がたまって、お風呂に入れるようにする機能です。
台所リモコンで予約します。

台所リモコン



必要な箇所を表示してあります。

1 お風呂に入れる お湯の量と温度をきめる (P22)

2 浴槽を確認する (P22)

- ①残った水を排水して、排水栓を閉じる
- ②浴槽にふたをする

必ず、
確認してね



3 台所リモコンの

ふろ予約 ピッ

入/切 を押す



表示部

ふろ予約

18:00

(24時間表示)

「ふろ予約」が点灯し、ふろ自動予約時刻が点滅します。

4 時刻が点滅中に

すすむ もどる を押して

ふろ自動予約時刻を
セットする

表示部

ふろ予約

19:30

(例)午後7時30分
ふろ自動予約時刻の設定は、
10分刻みです。

5 時刻をセットして
10秒以内*に

ふろ予約 ピッ

入/切 を押す



表示部

ふろ予約

19:30

スイッチを押してから約2秒後、
設定が完了します。

デラックスリモコンは、

「設定されました」と音声でお知らせします。

*10秒以上経過すると自動的に
設定されます。

セットした時刻になると湯はりが完了します。
湯はり完了時には音声や湯はり終了音でお知らせします。

- デラックスリモコンは…

「お湯はりが終了しました」と音声でお知らせします。

- スタンダードリモコンは…

「ピーピーピー」と鳴ってお知らせします。

解除するとき…もう一度、ふろ予約 入/切スイッチを押す

(「ふろ予約」表示が消え、現在時刻表示になります。)

お願い

- 当日の「ふろ自動予約」は、ふろ自動予約時刻の1時間以上前に予約してください。1時間以内に予約した場合は予約した時刻に湯はりが完了しない場合があります。

お知らせ

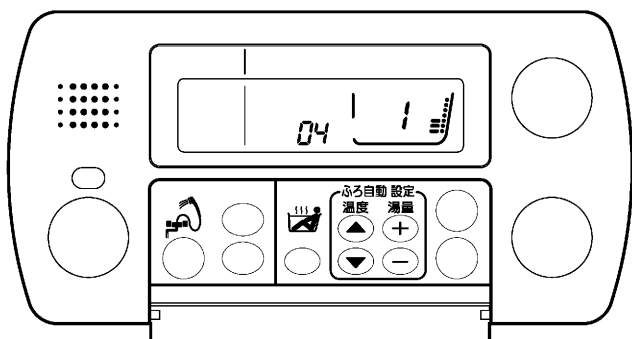
- 「ふろ自動予約」は時刻を設定しないと使用できません。(P16)
- 現在時刻が合っていないと、予約した時刻に湯はりは完了しません。
- 水源水圧の変動などにより、湯はり完了時間が予約した時間よりずれることがあります。
- ふろ自動運転中は「ふろ自動予約」は使用できません。
- 「ふろ自動予約」は、浴室リモコンでは設定できません。
- 「ふろ自動予約」は、湯はりが終わると自動的に解除されますので、使用することに予約をしてください。
- 湯はりに中に、台所やシャワーなどでお湯を使用すると、予約した時刻に湯はりが完了しない場合があります。

浴室リモコンの表示を消したいとき

浴室リモコンの表示を「使用しないときは約10分後に表示を消灯させる」ことができます。(自動消灯モード)
お買上げ時は、常時点灯する設定になっています。
ただし以下の場合、自動消灯モードでも表示が点灯します。

- お湯を使用したとき
- ふろ自動運転中
- 音声ガイドが流れたとき
- いずれかのスイッチ操作をしたとき

浴室リモコン



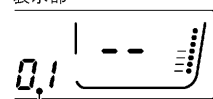
必要な箇所を表示してあります。

1 浴室リモコンのふろ自動設定 「ふろ湯量 (+)」を押しながら、 「ふろ湯量 (-)」を同時に3秒以上押す

浴室リモコン



表示部



機能番号表示

機能番号表示が「01」になります。

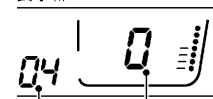
2 「ふろ温度 (▲▼)」を押して 機能番号を「04」にする

押すごとに番号が変わります。

浴室リモコン



表示部



機能番号表示 設定表示

3 「ふろ湯量 (+) (-)」を押して設定する

どちらのスイッチを押しても設定できます。
スイッチを押すごとに表示が切り替わります。

表示部	表示の点灯
	自動消灯
	常時点灯

設定値を約2秒表示して、設定が完了します。

デラックスリモコンは、「設定されました」と音声でお知らせします。

※この手順を使って設定できる機能を46ページにまとめてあります。

お知らせ

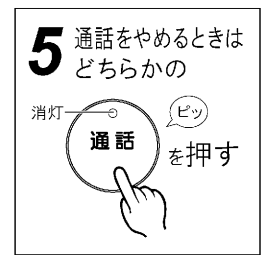
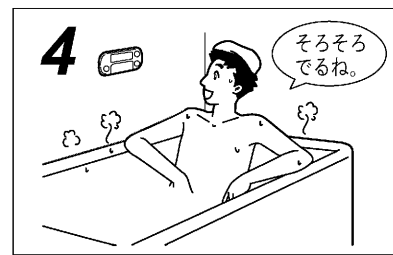
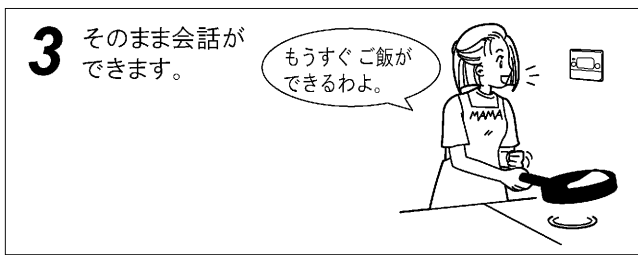
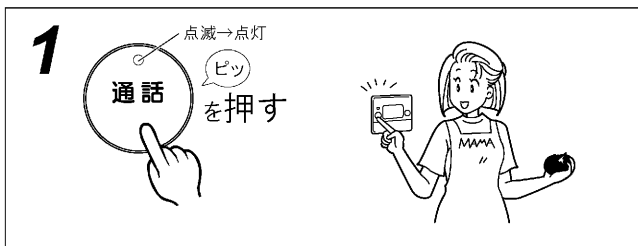
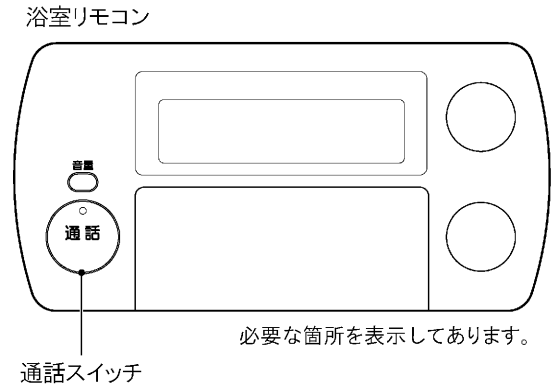
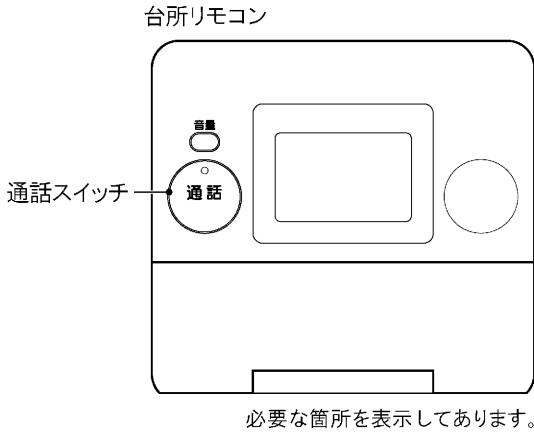
- 消灯中は最初のスイッチ操作を受け付けません。いずれかのスイッチを押して表示を点灯させてから、操作を行ってください。
- 「自動消灯モード」にすると、給湯機を使用しないまま約10分間たつと表示が消灯します。お湯を使ったり、いずれかのスイッチを押すと再び表示しますが、また10分間使用しないまましていると表示が消灯します。
- 短時間の停電でも自動消灯モードは解除されますので、再度、設定してください。

デラックスリモコンをご使用のお客さま

インターホンを使う

台所リモコンと浴室リモコンの間でインターホンとして会話ができます。
相手側はスイッチを押さなくても会話できます。

例) 台所から呼び出す場合(浴室からも呼び出せます。)



通話スイッチを押さなくても約1分で自動的に終了します。

通話音量を変えるには(会話をしながら行なってください。)

通話中に音量スイッチを押してください。(通話中以外に押すと、音声ガイドの音量調節となります。 P31)

通話音量は、台所リモコンと浴室リモコンでそれぞれ別々に設定できます。

変更中はクリック音(ピッ)やブザー音は鳴りません。また、音声ガイドもでません。

通話中に

音量



押すごとに通話音量が

大 小の順に切り替わります。

お買上げ時は …大

設定できる音量は …大/小

お願い

● 通話するときは、リモコンに向かって約30cm程度の距離で話してください。(近すぎると相手側で聞き取りにくくなります。)

お知らせ

● ペットの鳴き声やテレビなどの雑音の大きい場所では、通話が途切れる場合があります。テレビはボリュームを下げるか消音にして通話を行なってください。

● 一度に両方のリモコンで話すとうまく会話できません。交互に会話してください。

● 通話中は、スイッチを押してもブザー音や音声ガイドは出ません。

リモコンに向かって リモコンに近づきすぎ話していない



デラックスリモコンをご使用のお客さま

音声ガイドの音量を調節する

このリモコンには、操作を音声でガイドする機能があります。

音量を変えたり、音声ガイドを切ることができます。

音声ガイドの音量は、台所リモコンと浴室リモコンでそれぞれ別々に調節できます。

台所リモコンの場合で説明します。(浴室リモコンで設定する場合も手順は同じです。)

現在の音声ガイドの音量を確認するには

現在設定されている音声ガイドの音量を確認することができます。

確認後10秒以内にもう一度音量スイッチを押すと音量の調節ができます。

通話をしていないときに

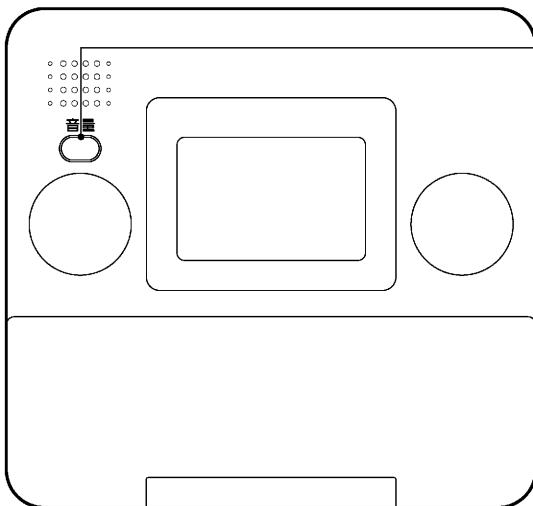


現在設定されている声の大きさを
音声ガイドでお知らせします。

例) 「音声は標準です」



台所リモコン



必要な箇所を表示してあります。

1

音量確認(上記)後、10秒以内に



押すごとに、声の大きさを音声ガイドでお知らせします。

「音声は標準です」

「音声は最大です」

「音声を切ります」


「音声は最小です」

お買上げ時は …標準

設定できる音声は…標準/最大/切/最小

お知らせ

- 切(「音声を切ります」)にしても、音量調節を知らせる音声やスイッチ操作音、警告音は消せません。
- 短時間の停電でも音声ガイドの音量設定は初期値(標準)に戻りますので、再度、設定してください。

- 通話中に  を押すと、通話音量の調節ができます。(P30)

数日間 お湯を使わないとき

旅行などで数日間お湯を使用しないときに、指定した日数のあいだわき上げを停止させ、電気代を節約することができます。

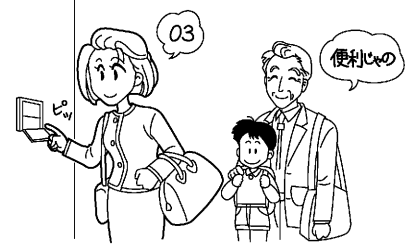
お買上げ時の設定 …なし
設定できる範囲 …2日～15日／連続停止 (1カ月以上使用しない場合 P33)

わき上げ停止日数の決めかた

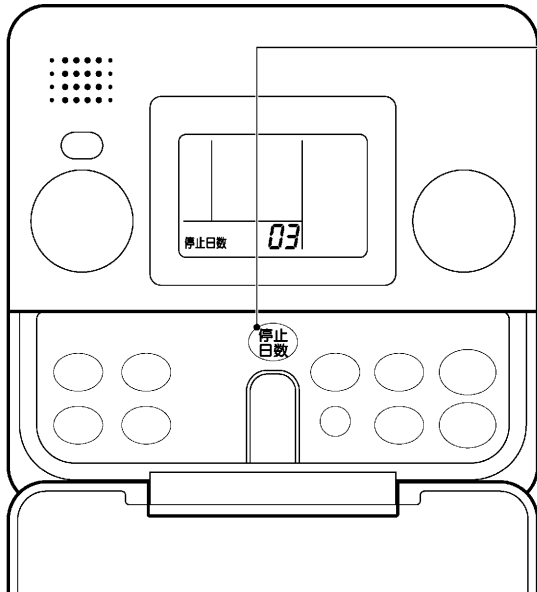
例) 10月1日に出発し、10月4日に帰宅する3泊4日の旅行の場合

出発日(10月1日)に停止日数「03」を設定
(1日、2日、3日の昼間の使用を止めるので「03」を設定します。)
帰宅日には、朝からお湯が使用できます。

〈予定日より早く帰宅した場合〉
お湯が必要な場合は、停止日数を解除し「満タンわき増し(**P20**)」を使用してください。



台所リモコン



必要な箇所を表示してあります。

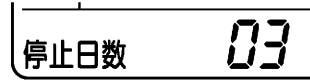
1

台所リモコンの

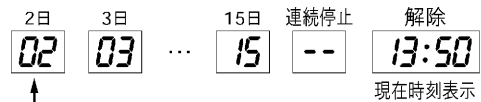


(設定する日数が表示されるまで押します。)

表示部



停止日数ボタンを押すごとに表示部の停止日数が進みます。
(スイッチを押し続けると、表示が連続して進みます。)



解除するときは「現在時刻表示」にします。

2

スイッチを押してから約2秒後、
設定が完了します。

デラックスリモコンは、「設定されました」と音声でお知らせします。

解除するとき…「現在時刻表示」になるまで、停止日数スイッチを押す

お知らせ

- 連続停止 (--) を設定した場合、解除するまでわき上げを行いません。
- 運転停止中でも配管凍結予防のため、ヒートポンプユニットの運転を行うことがあります。
- 停止日数の表示は、1日ごとに減っていきます。(連続停止 (--) が表示されているときは除く。)

- 停止期間中に下記の動作または設定を行うと自動解除されます。

- エラー発生時
- ふろ自動予約の設定
- 現在時刻の設定
- 満タンわき増しの設定

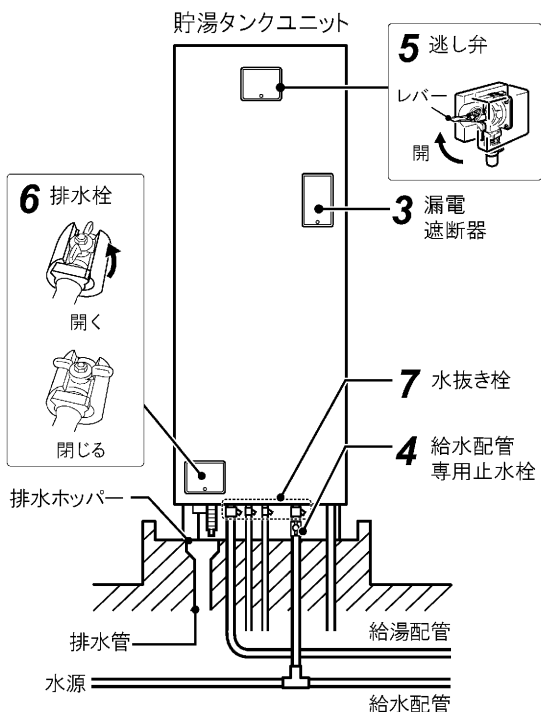
※特に停止中にお湯を使用した場合、残湯量が減り、「U04」エラーが表示される場合があります。この場合は停止日数が解除され通電を開始します。

長期間 使用しないとき

1カ月以上 使用しないときは、運転を止め貯湯タンクユニット、ヒートポンプユニットの水を抜きます。
また、凍結による不具合防止のため、給湯機の通電を行なわないときは、下記要領で水抜きを行なってください。

△ 注意

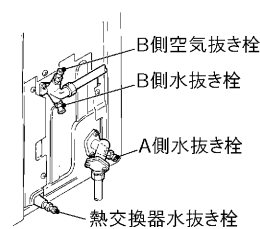
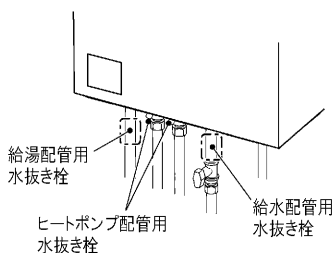
- 1カ月以上使用しないときは、タンクの水を抜く(水質変化の原因)
- 配管の凍結防止ヒーターの電源は切らない(配管凍結・水漏れの原因)
- タンクの熱湯を直接排水しない(やけど、排水管などの破損の原因)



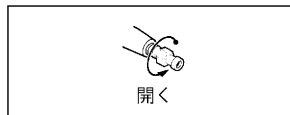
- 1 前日から準備できる(タンクのお湯を抜くことがわかっている)場合、
わき上げ停止日数を「2日」に設定し、わき上げを停止する
(あらかじめ前日に設定しておけば、ムダにお湯をわき上げることがなくなります。
停止日数設定後、多量に湯を使うと設定が解除されますので、お湯を使わなくな
ってから設定してください。)
- 2 タンク内のお湯を水にするために、湯水混合栓(例えば台所など)を
開き、熱いお湯が出なくなるまでお湯を出す
(熱いお湯が出なくなったら、湯水混合栓を閉じてください。)
- 3 貯湯タンクユニットの漏電遮断器の電源レバーを「切(OFF)」にする
- 4 給水配管専用止水栓を閉じる
貯湯タンクユニットへの給水を止めます。
- 5 貯湯タンクユニットの逃し弁のレバーを上げる
タンクへ空気を取り入れます。
- 6 貯湯タンクユニットの排水栓を開く
タンクの水(お湯)を抜きます。
排水ホッパーから排水があふれないように排水栓を調整してください。
水が抜けるまでに約40分～50分かかります。
- 7 タンクの排水が終わったら、機器の水抜き(下図に示す各ユニットの
水抜き栓、空気抜き栓を開く)をする
配管の水(お湯)を抜きます。容器などで受けて排水します。

〈貯湯タンクユニット〉

〈ヒートポンプユニット〉



水抜き栓・空気抜き栓の開きかた



⚠ 警告

排水時は、やけどに注意する

- 8 手順7(各ユニットの水抜き栓、空気抜き栓を開く)完了後、1時間程度
放置してから、水抜き栓、空気抜き栓、排水栓を閉じる

- お願い
- 配管の水が完全に抜けないので、配管の凍結防止ヒーターは切らないで
ください。
 - 排水直後に逃し弁を閉じないでください。タンクが負圧になり破損する
原因となります。(逃し弁は再び使用するときまで閉じないでください。)

再び使用するとき

排水栓、水抜き栓、空気抜き栓が閉じていることを確認してから、
準備(P14)の手順を行なってください。

災害時などにお湯を取り出す

地震などの万一の災害時は、タンクのお湯(水)を生活用水として利用できます。
(操作方法は、本体の前面カバーにも貼ってあります。)



準備するもの

■容器(バケツ、たらい)、タオル

バケツ

たらい

タオル

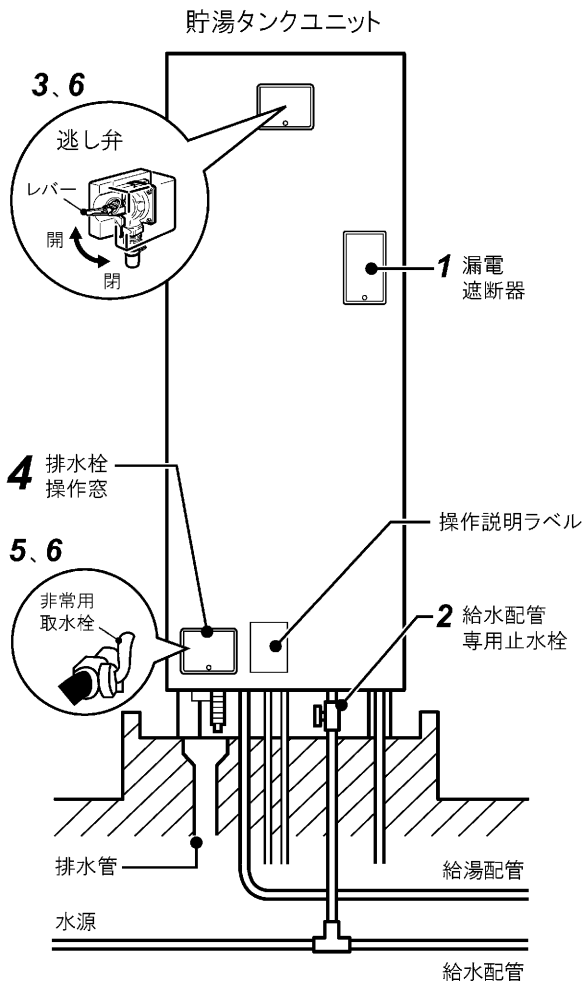


お知らせ

- 非常用取水ホースは、本体の内部(前面カバーに沿って)に収納されています。

お願い

- 取水時は、他のホースが抜けないように注意してください。

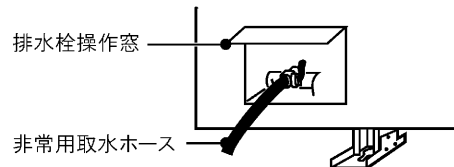


1 貯湯タンクユニットの漏電遮断器の電源レバーを「切(OFF)」にする
電気の供給を停止します。

2 給水配管専用止水栓を閉じる
貯湯タンクユニットへの給水を止めます。

3 貯湯タンクユニットの逃し弁のレバーを上げる
タンクへ空気を取り入れます。

4 非常用取水ホースを排水栓操作窓から出す



5 非常用取水栓を開く
タンクの水(お湯)を取り出します。
バケツなどで受けます。



警告

取水時は、やけどに注意する
取水中、急に熱湯(最高90°C)が出る場合があります。

〈取水が終わったら〉

6 非常用取水栓を閉じる

再び使用するとき

逃し弁のレバーを下げ、非常用取水栓が閉じていることを確認してから、準備(P14)の手順を行なってください。

凍結防止をする

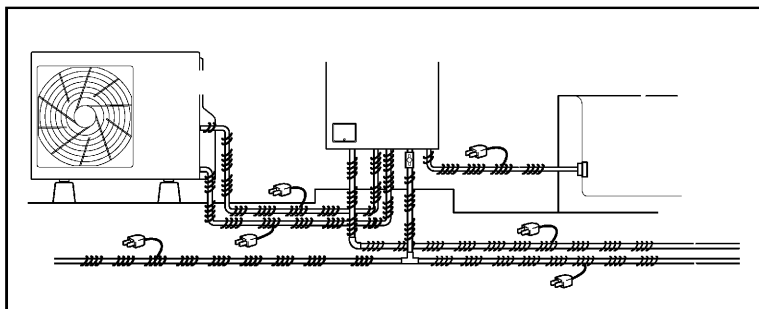
寒い季節になったら、凍結防止処置(凍結防止ヒーターのプラグを入れる)が行われているか、必ず確認してください。各配管に保温工事がしてあっても、冬期は本体周囲温度が0°C以下になると配管が凍結し、機器や配管が破損したり、リモコンにエラーが表示されたりすることがあります。(寒冷地だけでなく暖かい地域でも凍結することがあります。)据付工事店へ相談し適切な凍結防止対策をしてください。

⚠ 注意

- 凍結防止対策の確認をする
 - 給湯機の電源や凍結防止ヒーターの電源を切る場合は、給湯機内および配管内の水をすべて抜く(手順 P33)
- 凍結するとタンクや配管が破裂しやけどや水漏れをすることがあります。

● 凍結防止ヒーター(市販品)を使う

凍結防止ヒーターが図のように巻かれているか確認します。
使用するときには、すべてのプラグをコンセントに差し込みます。
凍結しない季節はコンセントからプラグを抜いておきます。



お願い ● 配管が凍結した場合は、給水配管専用専用止水栓を閉じて据付工事店(販売店)へご連絡ください。

お知らせ ● 貯湯タンクユニットとヒートポンプユニット用の凍結防止のため、タンク内にお湯がない場合、ヒートポンプユニットを動作させて凍結防止運転を行います。(運転停止日数が設定されている場合や運転モードが「深夜のみ」に設定されている場合でも、凍結防止のため動作します。)

停電したとき

この給湯機は、約2時間のメモリ機能がついていますので、短時間の停電であれば、お客さまが設定した「時刻」や「わき上げ温度」などは記憶されています。

ただし、長時間の停電の場合は、下記の設定が初期設定に戻りますのでご利用の設定に直してください。また、必ず時刻を合わせ直してください。

● リモコンの設定は…

リモコン	機能	初期設定に戻る	設定方法
台所リモコン	時刻	「00:00」の点滅	P16
	わき上げ温度	「おまかせ」	P18
	運転モード	「通常」	P19
	満タンわき増し	解除	P20
	ふろ自動予約	解除	P28
	停止日数	解除	P32
台所リモコン 浴室リモコン	給湯温度	50℃	P21
	優先権	浴室リモコン	P21
	インターホンの通話音量*	大	P30
	音声ガイドの音量*	標準	P31
浴室リモコン	ふろ温度	42℃	P22
	ふろ湯量	180L	P22
	高温さし湯の温度	60℃	P27
	高温さし湯の湯量	約2℃上昇	P27
	表示の点灯*	常時点灯	P29

※短時間の停電でも初期設定に戻る機能です。

● わき上げは…

- 時刻表示が「00:00」で点滅している場合（停電が2時間以上続いた場合）は、わき上げを行いません。必ず時刻を設定してください。

お願い

- 必ず時刻を合わせ直してください。（**P16**）時刻を合わせないと、わき上げできません。また、正しい時刻に合わせないと、電気料金が割高になる場合があります。

- 停電後、湯はり途中で止まっていた場合は、いったん、浴槽の湯を全部抜いてから、再度、ふろ自動運転スイッチを押して湯はりを行なってください。（浴槽に湯が残っていると、湯はりを再開したときに、浴槽からお湯があふれたり、おふろの温度が低くなる場合があります。）

断水したとき

断水したときや近くで水道工事が行われるときは、給水配管専用止水栓を閉じてください。（閉じると給湯機からのお湯が止まります。）

閉じないでそのまま使用すると、濁った水で貯湯タンクユニット内の減圧弁（ストレーナー部）が目詰まりし、湯量が減少したり、お湯が濁る原因になります。工事が終了したら、水側の蛇口を開き、水の汚れがなくなったのを確認してから、給水配管専用止水栓を開いて使用を再開してください。

定期点検(有料)

給湯機を少しでも長くお使いいただくために、3～4年に1度定期点検(有料)を行なってください。
定期点検については、据付工事店(販売店)または「三菱電機 ご相談窓口」(P45)へご相談ください。
点検の結果、部品交換が必要なものは、有料で交換します。

● 定期点検の主な内容

項目	内容
据付状態	設置面、配管状態、配管その他の保温処置、電気配線などの確認
機能部品	電気部品(配線、導通、動作の確認)、弁類(減圧弁、逃し弁)などの点検および消耗部品の交換
清掃	タンク内の清掃(沈殿物の除去など)、 減圧弁ストレーナーやヒートポンプ配管用ストレーナーの掃除

● 消耗部品

以下の部品は消耗部品です。

減圧弁 逃し弁 パッキン類 混合弁
電磁弁 センサー類 バイパス弁

お願い ● 上記部品の交換時は、当社純正部品をご指定ください。

日常のお手入れと点検

日常のお手入れ

■時刻の確認

時刻がずれていると電気料金が高くなってしまいますので、1月に1回程度確認を行なってください。ずれている場合は、台所リモコンで時刻を合わせ直してください。(P16)

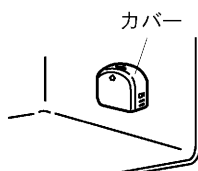
お願い ●約2時間以上の停電があったときや長時間電源を「切」にしていたときは、表示部の「00:00」が点滅しますので、必ず時刻を合わせ直してください。

■高温水遮断形浴槽アダプターのお手入れ

浴槽のお湯を排水した後に行います。

高温水遮断形浴槽アダプターのカバーを水洗いする

お願い ●洗剤を使用する場合は、必ず中性洗剤を使用してください。(中性洗剤以外を使用すると故障の原因になります。)



⚠ 警告

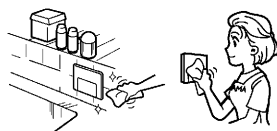
浴槽にお湯がないときは、高温さし湯スイッチを押さない (やけどの原因)

⚠ 注意

高温水遮断形浴槽アダプターのカバーは外さない (やけどの原因)

■リモコンのお手入れ

表面が汚れたときは、乾いた布や固くしぼった布で拭いてください。



お願い ●ベンジンやシンナー、アルコールなどの化学薬品は使用しないでください。変形や変色の原因になります。

1年に2~3回程度のお手入れと点検

■漏電遮断器の動作点検

漏電遮断器の点検は、電源供給中に行なってください。

- ①テストボタンを押す
電源レバーが「入」→「切」になれば正常です。「切」にならない場合は、据付工事店にご連絡ください。
- ②必ず電源レバーを「入」に戻す

⚠ 警告

漏電遮断器の動作を確認する(感電の原因)



■逃し弁の点検 (P13)

動作点検と水漏れ点検を行います。

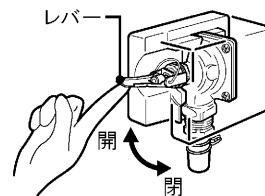
〈動作点検〉

レバーを上げて逃し弁を開き、水(お湯)が排水口から出ることを確認する。水(お湯)が出れば正常です。水(お湯)が出ない場合は、給水配管専用止水栓を閉じ、電源ブレーカーまたは漏電遮断器の電源レバーを「切」にして据付工事店にご連絡ください。また、レバーの動きが悪い場合は、早めに据付工事店へご連絡ください。動作確認後は必ずレバーを下げてください。

〈水漏れ点検〉

わき上げをしていないとき(台所リモコンに「わき上げ中」が表示されていないとき)、排水口から水(お湯)が出ていないかを確認する。水(お湯)が出ていなければ正常です。水(お湯)が出ている場合は、レバーを数回、上下に動かします。それでも、水が止まらない場合は、給水配管専用止水栓を閉じ、200V電源ブレーカーまたは漏電遮断器の電源レバーを「切」にして据付工事店へご連絡ください。

お願い ●逃し弁は高い位置に付いていますので、踏み台などを使用して、点検を行なってください。(点検時は、転倒しないよう注意してください。)



⚠ 警告

点検時は、配管に手を触れない (やけどの原因)

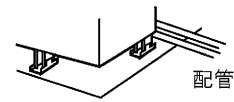
⚠ 注意

逃し弁の点検をする
タンクや配管が破裂して、やけどの原因になります。

■配管の点検

配管の保温材破損や水漏れがないか点検します。水漏れが生じている場合は、据付工事店にご連絡ください。特に冬期に入る前には、必ず保温材のチェックを行います。破損している場合、配管が凍結し、本体や配管が破損することがあります。

- お願い**
- 本体や周辺配管などから水漏れが生じた場合は、給水配管専用止水栓を閉じ、200V電源ブレーカーまたは漏電遮断器の電源レバーを「切」にして据付工事店へご連絡ください。



⚠ 注意

配管を点検する
マンションなど、中・高層住宅では水漏れが起きた場合、下層階に被害を及ぼすことがあります。

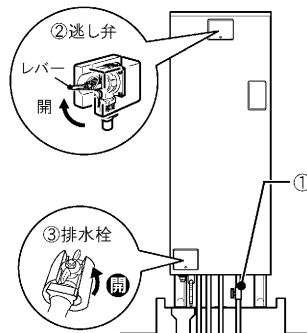
■タンクのお手入れ

- お願い**
- わき上げ中(台所リモコンに「わき上げ中」が表示されているとき)は行わないでください。
 - タンクのお手入れを行うときは、同時に排水管(溝)のゴミつまりなども点検してください。ゴミなどで排水が流れにくい場合は、水漏れ事故防止のため据付工事店へご連絡ください。(有償)

わき上げ中の表示



- ① 給水配管専用止水栓を閉じる
- ② 逃し弁を開く
- ③ 排水栓を約1~2分間開く
タンクの下部にたまった汚れを排水します。
排水ホッパーから排水があふれないように排水栓を調整してください。
- ④ 汚れがなくなったら排水栓を閉じる
汚れが多い場合は、数回繰り返します。
- ⑤ 給水配管専用止水栓を開く
- ⑥ 勢いよく水が出たら、逃し弁を閉じる



⚠ 警告

排水時はお湯に手を触れない
(やけどの原因)

故障かな？

こんなときは故障ではありません

■ヒートポンプユニットが運転/停止を繰り返す

気温が低いときは、熱交換器の除霜のためファンの運転/停止を繰り返します。

■わき上げ運転中、ヒートポンプユニットの蒸発器が霜で白くなる 冬期運転中は蒸発器に霜がつくことがあります。

■排水口からお湯が出ている

わき上げ運転時は、貯湯タンクユニット内の水の温度が上昇し膨張します。この膨張分が逃し弁から排水されます。

■夜間時間帯になっても、すぐにわき上げを行わない (ヒートポンプユニットが動いていない)

給水水温が高い場合や残湯量が多い場合は、夜間時間帯になってもすぐにわき上げを行いません。夜間時間帯が終了する時刻に合わせてわき上げを完了させます。(ピークシフト機能)

■設定したわき上げ温度までわき上がらない

以下のことを行うと、設定したわき上げ温度までわき上がらない場合があります。また、配管からの放熱や外気温度の低下が大きい場合も同様です。

①台所リモコンに「わき上げ中」が表示されているときに
お湯を使用した場合

②わき上げ湯温の設定をかえた場合
(「低」→「高」または「おまかせ」→「高」)

③給水水温が低く、残湯量が少ない場合
●給水水温…10°C以下 ●残湯量……20L未満

④外気温度が低い場合
外気温度がマイナス10°C以下になると、わき上げ温度を自動的に約65°Cに調整します。(機器の保護のためです。リモコンでのわき上げ温度設定に関係なく低く調整します。)

■お湯が白く濁って見える

水中に溶け込んでいた空気が、蛇口を開けたときに細かい泡となって出てくる現象です。少し時間をおくと消えます。

■昼間にヒートポンプユニットが動く

今までの使用湯量を考慮して、必要に応じ、わき増し運転をしています。

■リモコンの時刻表示が「00:00」で点滅する 停電が原因です。時刻を合わせ直してください。(P16)

■わき上げ運転中、ヒートポンプユニットのドレン口から水がでる ヒートポンプが大気から熱を吸収するときに、結露した水がでできます。

■運転停止を設定していてもヒートポンプユニットが動く ■運転モードを「深夜のみ」に設定していても昼間にヒートポンプユニットが動く

外気温度が低下すると、自動で凍結防止のための運転を行います。

■満タンスイッチを押しても、わき上げを開始しない タンク内が既にわき上がっている場合は、わき上げを行いません。「満タンわき増し」を設定すると、タンク内のお湯が50L以上減ったとき自動的にわき上げを開始します。

■浴室リモコンの表示が消えている、時々点灯する 浴室リモコンが自動消灯モードに設定されています。常時点灯させたいときはモードを切り替えてください。(P29)

■浴槽の水が青く見える

光の波長の関係や浴槽の色などによって浴槽の水が青く見えることがあります。また、配管(銅配管)から溶出したわずかな銅イオンによって浴槽や洗面部材などが青くなる場合がありますが異常ではありません。

■お湯から油がでる、お湯が臭い

初めて使用するときは、配管工事のときの油や臭いがお湯に混ざって出る場合がありますが、しばらくすると消えます。

リモコンにユーザーメッセージまたはエラーが表示された場合の処置

台所リモコン、浴室リモコンにユーザーメッセージ、エラーが表示された場合は、以下の処置をしてください。

表示	原因(症状)	処置
ユーザーメッセージ	U04 タンク内にお湯がありません。 (外気温度がマイナス10℃以下になると、わき上げ温度を自動的に低く調整するため、発生しやすくなります。)	満タンわき増し(P20)を行なってタンク内をわき上げてください。
	U10 浴槽にお湯(水)がない状態で高温さし湯を行うと表示されます。 このとき、高温さし湯を停止するため、高温水遮断形浴槽アダプターから音が出ることがあります。(P47)	高温さし湯は、浴槽にお湯(水)がある状態で行なってください。 ふろ配管内の湯が冷めるまで20分～30分(季節によって異なります。)待ってから浴槽に湯はりをしてください。 ※早く復帰させたいときは(P47)
エラー	P05 タンク内に水がありません。 給水配管専用止水栓が閉じています。 断水しています。 配管が凍結しています。	タンクを満水にしてください。(P14)
		給水配管専用止水栓を開いてください。(P14)
		断水が終わるまで待ってください。
		給水配管専用止水栓を閉じて、据付工事店(販売店)または「三菱電機 修理窓口」(P44)へご連絡ください。
	H03 貯湯タンクユニットとリモコンが正しい組み合わせではありません。	据付工事店へ連絡し、正しい組み合わせのものと交換してください。(わき上げを行わないことがあります。)
	H11 貯湯タンクユニットとヒートポンプユニットが正しい組み合わせではありません。	据付工事店へ連絡し、正しい組み合わせのものと交換してください。(わき上げは行います。)
	その他の表示 (E00)など	給湯機の故障です。

上記にしたがって処置をしても、なお異常がある場合は、お買い上げの販売店またはお近くの「三菱電機 修理窓口」(P44)へご相談ください。

故障かな？

症状	原因	処置
リモコンの表示部が点灯しない (電源が入らない)	200V電源ブレーカーが「切(OFF)」になっている	「切(OFF)」になっている場合は、「入(ON)」にしてください。
	漏電遮断器の電源レバーが「切(OFF)」になっている	「切(OFF)」になっている場合は「入(ON)」にしてください。再度「切(OFF)」になる場合は、そのまま据付工事店(販売店)へご連絡ください。
	停電している	停電が終わるまでまってください。
お湯が出ない お湯の出が悪い	給水配管専用止水栓が閉じている	閉じていれば開いてください。
	断水している (蛇口から水がでますか?)	断水が終わるまで待ってください。
	配管が凍結している	凍結していた場合は、給水配管専用止水栓を閉じて据付工事店(販売店)へご連絡ください。
お湯がわかない お湯が足りない	「深夜のみモード」で使用している	通常モードに設定してください。(P18)
	台所、浴室リモコンが接続されていない	据付工事店(販売店)へご連絡ください。
	時刻が設定されていない(リモコンの時刻表示部が点滅している)	時刻を設定してください。(P16)
	台所リモコンの停止日数が表示されている	停止日数を解除して、満タンわき増しを利用してください。 (停止日数の解除 P32、満タンわき増し P20)
	電源ブレーカーが「切」になっている	「切」になっている場合は、「入」にしてください。
	漏電遮断器の電源レバーが「切」になっている	「切」になっている場合は、「入」にしてください。2度、3度と「切」になる場合は、「切」のまま据付工事店(販売店)へご連絡ください。
	わき上げ湯温設定が低い	「低」の場合は「おまかせ」または「高」へ設定を変えてください。
	台所リモコンに「わき上げ中」が表示されていないときに、逃し弁の排水口から、お湯(水)がでている。	逃し弁の点検を行なってください。(P38) 逃し弁が正常でもお湯(水)が出ている場合は、減圧弁の故障が考えられますので据付工事店(販売店)へご連絡ください。
	台所リモコンに「わき上げ中」が表示されているときに、お湯をたくさん使用した(特に夜間時間帯)	満タンわき増し(P20)を利用してください。
	いつもに比べてお湯をたくさん使用した	満タンわき増し(P20)を利用してください。翌日の使用湯量が多くなると予測できるときは、あらかじめわき上げ湯温の設定を上げてください。
給湯温度を変更できない	リモコンに優先権がない	浴室リモコンの給湯優先スイッチを押してから、給湯温度を変更してください。(P21)
排水口からお湯(水)が出ている	逃し弁、減圧弁の故障です。	逃し弁の点検を行なってください。(P38) 逃し弁が正常でもお湯(水)が出ている場合は、減圧弁の故障が考えられますので据付工事店(販売店)へご連絡ください。

症状	原因	処置
湯はりができない	漏電遮断器の電源レバーが「切」になっている	漏電遮断器の電源レバーを「入」にしてから、湯はりをしてください。
	リモコンに「U04」が表示されている	満タンわき増し (P20) を行なってタンク内をわき上げてから湯はりをしてください。
	リモコンに「U10」が表示されている	ふる配管内の湯が冷めるまでしばらく待ってから、再度、湯はりをしてください。(P41)
浴槽のお湯があつい	湯はり温度の設定が高い	湯はり温度を低く設定してください。(P22) または、「ぬるくスイッチ」を押してください。(P26)
	高温さし湯中	高温さし湯を中止してください。(P26)
浴槽のお湯がぬるい	湯はり温度の設定が低い	湯はり温度を高く設定してください。(P22) または、「高温さし湯スイッチ」を押してください。(P26)
浴槽のお湯が少ない	湯はり湯量の設定が少ない	湯はり湯量を多く設定してください。(P22) または、「たっぷりスイッチ」を押してください。(P26)
浴槽のお湯が多い、あふれる	湯はり湯量の設定が多い	湯はり湯量を少なく設定してください。(P22) 浴槽の残水を排水してから、湯はりをしてください。(P25)
高温さし湯ができない	湯はり中	湯はり中は高温さし湯は使用できません。
	高温さし湯スイッチを押し続けている	高温さし湯をするときは、高温さし湯スイッチを3秒以上押し続けてください。(P26)
	リモコンに「U04」が表示されている	満タンわき増し (P20) を行なってタンク内をわき上げてから高温さし湯を使用してください。
	リモコンに「U10」が表示されている	高温さし湯は、浴槽にお湯(水)がある状態で行なってください。(P41)
リモコンの音声ガイドやブザーが鳴る	給湯温度を60°Cに変更したときは、リモコンの音声ガイドやブザーが鳴ります。また、「優先権」を移したときは、「優先権」がなくなったリモコンのブザーが鳴ります。	
浴槽や洗面器等に青い線がつく	湯垢と銅配管等から溶出した銅イオンが反応して不溶性の青い銅石けんが付着したものです。	台所用の油污れ専用の洗剤をスポンジにつけてこすれば除去できます。こまめな清掃により湯垢がつかないようにすれば防止できます。
音声ガイドが出ない	音量調節で「音声を切ります」に設定している	「音声を切ります」以外の設定にしてください。(P31)
	スタンダードリモコンを使用している (P2)	スタンダードリモコンには音声ガイド機能はありません。
通話できない	通話スイッチを押してから1分以上たっている。	もう一度通話スイッチを押してください。(約1分で自動的に切れます。)
	音量設定が小になっていて聞こえにくい	音量を大にしてください。(P30)
	リモコンに向かって話していない、またはリモコンに近づきすぎている	適切な位置で通話してください。(P30)
	スタンダードリモコンを使用している (P2)	スタンダードリモコンには通話機能はありません。
浴室リモコンの表示が消えている、時々点灯する	自動消灯モードに設定されている	常時点灯にしてください。(P33)

上記にしたがって処置をしても、なお異常がある場合は、お買い上げの販売店またはお近くの「三菱電機 修理窓口」(P44)へご相談ください。

アフターサービス

■保証書(添付)

保証書は、必ず「お買上げ日、据付工事店名(販売店名)」などの記入をお確かめのうえ、据付工事店からお受け取りください。内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。(取扱説明書、据付工事説明書なども保証書と一緒に保管してください。)

据付工事説明書(別添付)で指定されていない別売品を用いて使用した場合、故障が生じたときには責任を負いかねます。

保証期間…お買上げ日から2年間です。ただし、熱交換器・コンプレッサーは3年間、タンクは5年間です。

■補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の製造打ち切り後10年保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

お買上げの販売店がお近くの「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口」(右一覽表)へご相談ください。

■修理を依頼されるときは

「故障かな?」(P40)にしたがってお調べください。なお不具合がある場合は、電源を「切」にしてから、据付工事店(販売店)にご連絡ください。

保証期間中は

修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって据付工事店(販売店)が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金は

技術料+部品代(+出張料)などで構成されています。

ご連絡いただきたい内容

- 1.品名 :三菱 自然冷媒ヒートポンプ式電気給湯機
- 2.形名 :前面カバーに表示してあります。
- 3.お買上げ日 :年月日
- 4.故障の状況 :できるだけ具体的に
- 5.お名前・ご住所(付近の目印なども)・電話番号・訪問希望日

この製品はBL認定品です。



BL認定は、財団法人ベターリビングが住宅設備機器のなかでも、特に優れた商品に与えるもので、以下の特典があります。

- 無料保証期間が2年間です。
ただし、熱交換器・コンプレッサーは3年間、タンクは5年間です。
- 割増融資が受けられます。
住宅新築時に、この給湯機と一定の条件を満たす冷暖房機器を同時設置すると150万円の割増融資が受けられます。



品名 給湯器ユニット
(電気給湯機)

財団法人 ベターリビング
Tel.03-5211-0680
瑕疵保証・賠償責任保険付

三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内
(家電品)

修理・取扱いのご相談は
まずお買上げの販売店へ

転居や贈答品などでお買上げの販売店へ
ご依頼できない場合は

修理のお問い合わせは



修理窓口へ

その他のお問い合わせは



ご相談窓口へ

修理窓口 電話受付：365日24時間

北海道地区

札幌 (011) 890-7520 札幌市厚別区大谷地東 2-1-18	帯広 (0155) 35-3111 帯広市西15条南 14-1
旭川 (0166) 26-5580 旭川市曙1条 8-1-4	苫小牧 (0144) 55-1114 苫小牧市明野新町 2-1-18
北見 (0157) 25-7045 北見市並木町 500-5	小樽 (0134) 33-3380 小樽市緑 2-28-22
釧路 (0154) 24-1355 釧路市喜多町 2-25	函館 (0138) 49-0345 函館市西桔梗町 589-57

東北地区

青森 (017) 773-8381 青森市大字野木字野尻 37-184	秋田 (018) 865-4471 秋田市八橋三和町 19-36
弘前 (0172) 32-6535 弘前市大字青山 4-20-3	横手 (0182) 32-1785 横手市卸町 3-2
八戸 (0178) 28-8544 八戸市大字長苗代字下亀子谷地 6-8	大館 (0186) 42-2781 大館市餅田 2-5-44
盛岡 (019) 637-7454 盛岡市羽場13地割 30-11	山形 (023) 624-0018 山形市大野目 2-1-21
水沢 (0197) 25-4511 水沢市卸町 2-3	鶴岡 (0235) 24-6161 鶴岡市上畑町 5-4
仙台 (022) 238-1773 仙台市若林区大和町 2-18-23	郡山 (024) 959-6543 郡山市喜久田町卸 1-76-1
気仙沼 (0226) 23-8485 気仙沼市田中前 2-9-2	会津 (0242) 27-4426 会津若松市天寧寺町 3-7
石巻 (0225) 95-9111 石巻市門脇字四番谷地 16-268	原町 (0244) 24-2842 原町市桜井町 1-173
古川 (0229) 24-3595 古川市米袋字大窪 25-1	いわき (0246) 26-1822 いわき市内郷御台境町鶴巻 75-8

修理窓口 電話受付：365日24時間

首都圏地区

東京都・神奈川県・千葉県
茨城県・埼玉県・栃木県・群馬県

フロントセンター東京

電話 **(03) 3424-1111**

FAX **(03) 3424-1115**

東京都世田谷区池尻 3-10-3

関西・北陸・中国・四国地区

大阪府・奈良県・和歌山県
兵庫県・京都府・滋賀県
石川県・富山県・福井県・広島県
山口県・島根県・鳥取県・岡山県
香川県・徳島県・高知県・愛媛県

フロントセンター関西

電話 **(06) 6454-3901**

FAX **(06) 6454-3900**

大阪市北区大淀中 1-4-13

甲信越地区

新潟 (025) 274-9165 新潟市竹尾卸新町 752-9	長野 (026) 221-3232 長野市稲葉 904
長岡 (0258) 23-3323 長岡市南陽 1-1118-1	松本 (0263) 27-2461 松本市芳川野溝 531
上越 (025) 524-1160 上越市春日山町 3-6-3	飯田 (0265) 52-5396 飯田市上郷別府 3367-1
	山梨 (055) 222-2711 甲府市下飯田 1-4-11

九州地区

福岡 (092) 412-5333 福岡市博多区東那珂 3-1-21	熊本 (096) 380-0211 熊本市石原町 326-1
北九州 (093) 653-1231 北九州市八幡東区昭和 2-5-25	八代 (0965) 33-5173 八代市緑町 13-1
佐賀・久留米 (0942) 45-2661 久留米市東合川新町 7-20	大分 (097) 558-8803 大分市向原西 1-8-1
唐津 (0955) 72-1337 唐津市東城内 6-50	宮崎 (0985) 56-4900 宮崎市大学赤江字飛江田150-1
長崎 (095) 843-0622 長崎市大橋町 23-4	延岡 (0982) 21-3540 延岡市惣領町 25-5
佐世保 (0956) 30-7740 佐世保市木原町 155-1	鹿児島 (099) 260-2421 鹿児島市卸本町 7-17
	沖縄 (098) 898-3333 宜野湾市大山 7-12-1

東海地区

愛知県・三重県・岐阜県東濃地区

フロントセンター名古屋

電話 **(052) 721-0131**

FAX **(052) 721-7268**

名古屋市東区矢田南5-1-14

沼津 (055) 922-7111 沼津市若葉町 20-1	岐阜 (058) 275-0909 岐阜市中鷗 3-24
静岡 (054) 284-0821 静岡市中原 913	高山 (0577) 33-7410 高山市冬頭町 981-5
浜松 (053) 463-8455 浜松市上西町 62-5	

ご相談窓口

当社家電品の購入・取扱い方法・その他ご不明な点は

三菱電機お客さま相談センター

〒154-0001 東京都世田谷区池尻 3-10-3

受付時間 365日 24時間

全国どこからでも おかけいただけるフリーコール

☎ 0120-139-365 (無料)
いつもサンキュー 365日

通常電話番号 (携帯電話対応) **03-3414-9655**

FAX **03-3413-4049**

用語解説・その他

「優先権」とは

「蛇口やシャワーに行くお湯」の温度変更を、浴室リモコンか台所リモコンのどちらか一方でできるようにすることを、そのリモコンに「優先権」を与えと呼んでいます。優先権のない(与えられなかった)リモコンでは温度変更ができなくなることに意味があります。

たとえば、シャワーを浴びているときに蛇口のお湯を熱くすると、どちらも同じ管でつながっているのだからおそれがあります。そこでこの場合は、浴室リモコンに「優先権」を与えると、台所リモコンでは温度変更ができなくなるので安全になります。お風呂場に人がいないときは、台所リモコンに「優先権」を与えておくと便利でしょう。

デラックスリモコンをご利用のお客さま

デラックスリモコンには、操作を音声でわかりやすくお知らせする音声ガイドス(本書では音声ガイドと呼びます。)と、浴室と台所でスムーズに会話ができる双方向ハンズフリーインターホン(本書ではインターホンと呼びます。)を搭載しています。インターホンは、ちょっとした用事に大変便利で、お子さまやお年寄りがひとりで入浴しているときなどにも安心です。

音声ガイド



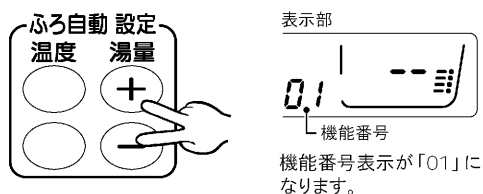
インターホン



設定変更操作一覧

「高温さし湯温度」、「高温さし湯量」、「自動消灯モード」は以下のように設定を変更できます。

- 1 ふろ自動設定の「ふろ湯量(+)」を押しながら、「ふろ湯量(-)」を同時に3秒以上押す



- 2 ふろ自動設定の「ふろ温度(▲▼)」を押して設定変更する機能を選ぶ

押すごとに機能番号が変わります。



- 3 「ふろ湯量(+) (-)」を押して設定する

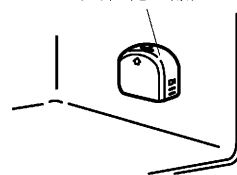
機能番号	機能	浴室リモコン表示部	ページ
01	未使用	●未使用マーク --	
02	高温さし湯温度	●60℃* ●80℃ 60℃ ⇔ 80℃	P27
03	高温さし湯量	●2℃上昇* ●50L 0 ⇔ 1	P27
04	自動消灯モード	●常時点灯* ●自動消灯 0 ⇔ 1	P29
05	未使用	●未使用マーク --	

※お買上げ時に設定されている値です。

高温水遮断形浴槽アダプターについて

高温水遮断形浴槽アダプターとは、浴槽にお湯が入っていないときなど、急な高温出湯でのやけどを防止するために、高温を検知すると閉じる弁を設けて、自動的に高温出湯を停止させる機能を持った浴槽アダプターです。

高温水遮断形 浴槽アダプター
(当社純正品)

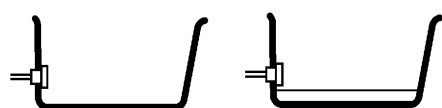


品名
(GT-E76、GT-E78)

高温水遮断の動作

浴槽にお湯(水)がない状態で80°C設定の「高温さし湯」をすると、リモコンに「U10」が表示されて、高温さし湯が停止します。また、浴槽の湯温が48°C以上で高温さし湯を行なった場合も、リモコンに「U10」が表示されて、高温さし湯が停止することがあります。これは高温水遮断形浴槽アダプターのはたらきによるものです。

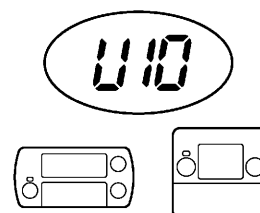
浴槽にお湯(水)がない状態で「高温さし湯」を行う



※浴槽アダプターが水没していない場合も浴槽にお湯がない状態です。



「U10」が表示され停止

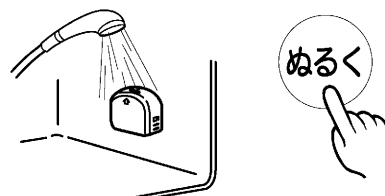


「U10」が表示された後も給湯機から浴槽までの配管には高温さし湯の熱いお湯が残っているため、すぐに湯はり等で浴槽にお湯を入れようとしても、再び「U10」が出ることがあります。配管の湯が冷めるまで待つて(20分～30分程度、季節によって異なります。)からやり直してください。早く復帰させたいときは、下記をご覧ください。

「U10」表示のときに、早く復帰させたいときは…

高温水遮断形浴槽アダプターにシャワーなどで冷たい水をかけながらぬるくスイッチを押してください。再び「U10」が表示されても、「U10」表示が出なくなるまで数回繰り返してください。

冷水をかけながら、ぬるくスイッチを押す
(数回繰り返してください。)



用語

- わき上げ…タンク内の水をお湯にわかすことをいいます。
- わき増し…一度少なくなったタンク内のお湯の量を増やすために行うわき上げのことをいいます。
- 減圧弁…水道の水圧が直接タンクにかからないように、ある一定の水圧以下に調整する弁です。
- 逃し弁…タンク内の水をわき上げたとき、水がお湯になるときに起こる体積膨張でタンク内の圧力が上昇しすぎるのを防ぐために、ある一定の圧力になると開いて圧力を逃す弁です。
- ヒートポンプ…エアコンと同じように、大気の熱を冷媒に集め、お湯を沸かすしくみです。

自然冷媒ヒートポンプ式電気給湯機は、従来のヒーター式電気温水器よりも効率が高く経済的です。(エネルギー消費は約1/3)冷媒はオゾン層を破壊するフロンでなく、自然冷媒(CO₂)なので環境配慮型です。

仕様

()は塩害地・重塩害地対応です。

形名	セ	SRT-HP373CF	SRT-HP373CFD	SRT-HP463CF	SRT-HP463CFDM
	塩害地対応	〈SRT-HP373CF-BS〉	〈SRT-HP373CFD-BS〉	—	—
	重塩害地対応	〈SRT-HP373CF-BSG〉	〈SRT-HP373CFD-BSG〉	—	—
	ヒートポンプユニット	SRT-HPU453	SRT-HPU453	SRT-HPU603	SRT-HPU603
	塩害地対応	〈SRT-HPU453-BS〉	〈SRT-HPU453-BS〉	—	—
	重塩害地対応	〈SRT-HPU453-BSG〉	〈SRT-HPU453-BSG〉	—	—
	貯湯タンクユニット	SRT-HPT373CF	SRT-HPT373CFD	SRT-HPT463CF	SRT-HPT463CFDM
塩害地対応	〈SRT-HPT373CF-BS〉	〈SRT-HPT373CFD-BS〉	—	—	
重塩害地対応	〈SRT-HPT373CF-BSG〉	〈SRT-HPT373CFD-BSG〉	—	—	
適用電力制度		時間帯別電灯通電制御型			
種類 (設置場所)		屋外型(貯湯タンクユニットのみ屋内設置可)			
タンク容量		0.37m ³ (370L)		0.46m ³ (460L)	
定格電圧・周波数		単相 200V・50/60Hz			
ヒートポンプユニット	定格加熱能力※2※3	4.5kW		6.0kW	
	定格消費電力※3	1.11kW (1.14kW)		1.40kW	
	夏期加熱能力/消費電力※2※4	4.5kW/1.01kW (1.02kW)		4.5kW/0.97kW	
	冬期加熱能力/消費電力※2※5	4.5kW/1.24kW (1.25kW)		6.0kW/1.64kW	
	冬期高温加熱能力/消費電力※1※2※6	4.5kW/1.53kW (1.53kW)		6.0kW/1.99kW	
凍結防止ヒーター		24W(3°C ON, 7°C OFF)			
最大電流		16A		18A	
わき上げ温度		約75°C～約90°C			
寸法	ヒートポンプユニット(高さ×幅×奥行き)	640 × 820 (+80 [*]) × 300mm ※配管カバー寸法			
	貯湯タンクユニット(高さ×幅×奥行き)	1900 × 630 × 730mm		2200 × 630 × 730mm 1870 × 690 × 790mm	
質量	ヒートポンプユニット	約59kg		約62kg	
	貯湯タンクユニット	約80kg(満水時約450kg)		約90kg(満水時約550kg)	
運転音※7		38dB		40dB	
最大使用圧力		190kPa(逃し弁設定値)			
冷媒名(封入量)		CO ₂ (0.77kg)		CO ₂ (1.15kg)	
安全装置		漏電遮断器、温度過昇防止器、缶体保護弁			
リモコン(別売)	台所リモコン	RMC-HP3KDまたはRMC-HP3K(外形寸法:縦132mm 横140mm 厚さ22mm)			
	浴室リモコン	RMC-HP3BDまたはRMC-HP3B(外形寸法:縦105mm 横210mm 厚さ25mm)			
浴槽アダプター(別売)		GT-E76またはGT-E78			

※1 低外気温時は除霜のため、加熱能力が低下することがあります。

※2 わき上げ終了直前までは加熱能力が低下する場合があります。

※3 作動条件:外気温(乾球温度/湿球温度)16°C/12°C、水温17°C、わき上げ温度65°C

※4 作動条件:外気温(乾球温度/湿球温度)25°C/21°C、水温24°C、わき上げ温度65°C

※5 作動条件:外気温(乾球温度/湿球温度)7°C/4°C、水温9°C、わき上げ温度65°C

※6 作動条件:外気温(乾球温度/湿球温度)7°C/6°C、水温9°C、わき上げ温度90°C

※7 定格条件下での測定(JISのルームエアコンディショナに準じ測定)。

運転音は、実際に据え付けた状態で測定すると、周囲の騒音や反射を受け、表示値より大きくなります。

※3, 4, 5, 6, 7について



- 外気温:理科年表、月別平均気温・湿度(1961年から1990年までの平均値)
- 水温:(社)ソーラーシステム振興協会「ソーラーシステムの設計基準に関する調査研究」(昭和57年9月)
- いずれも東京・大阪の季節別環境条件です。

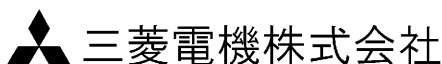
製品形名に「D」の付くタイプには、万一、貯湯タンクユニット内で水漏れが起こった時、貯湯タンクユニットへの給水を自動的に止めて水漏れによる被害拡大を抑制する機能があります。(タンク内に貯まっているお湯(水)までストップするものではありません。)

また、製品形名に「BS」または「BSG」の付くタイプは、塩害地に設置できる構造となっています。

製品形名(製造番号)	SRT-	()	据付工事店(販売店)の店名・住所・電話番号
台所リモコン形名	RMC-		
浴室リモコン形名	RMC-		
お買上げ日	年	月 日	

点検・修理時の覚え書きとしてご使用ください。

	★長年ご使用の給湯機の点検を!	●この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打切り後10年です。
		こんな症状はありませんか <ul style="list-style-type: none"> ●設置場所が濡れている。 ●お湯が早くなる。 ●時々漏電遮断器がはたらく。 ●その他の異常や故障がある。



群馬製作所 〒370-0492 群馬県新田郡尾島町岩松800
電話番号 0276-52-1111 (代表)